



ハードディスクレコーダー DVR-S100

取扱説明書



このたびは ハードディスクレコーダー DVR-S100 をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

保証書は必ず必要事項が記載されていることをご確認ください。

本商品の特長

● 4台までのカメラ画像を同時録画

4台までのカメラ画像を同時に録画、再生できます（4分割画面）。もちろん1画面での再生も可能。

● 予約録画設定

曜日録画(曜日ごとに2つの予約)の設定ができます。

● 画像の動きを検知して録画開始

画像の動きを検知して録画開始が設定できますので、効率の良い録画ができます。

● 外部センサーの検知で録画開始とアラーム出力付

外部センサーの検知で録画開始ができます。アラーム出力が付いていますので、外部のアラームや外部通報などに使えて便利です。

● 検知リスト検索機能付き（メモリー100件）

検知リストに100件分の異常発生した日時/時間検知内容が記録されているので、一発再生が可能です。

● カメラ切替機能搭載

4台のカメラ画像を順番に見られるカメラ切替機能を搭載。大きな画面で自動的に見られるので、監視などに便利です。

● 一度に2画面が確認できる（大/小）画面設定

1台のカメラは大画面で、その他のカメラ画面は小画面で確認でき便利です。

● ズーム機能

画面の一部を拡大して見ることができます。

● それぞれのカメラに合わせた画面設定

4台のカメラに合わせて、明度/彩度/色合いなどが調整できますので、お好みの画面でモニターできます。

● 大容量160GBのハードディスク内蔵

最大で960日連続録画が可能。（録画スピード0.1フィールド/秒の場合）

はじめに

ご使用の前にお読み下さい。

- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。
- 本マニュアルで紹介している画面は一例です。実際とは異なる場合があります。
- ハードディスク(本体内部)は消耗品です。+25°Cの環境でご使用になる場合で、20,000～30,000時間[※]を目安に交換してください。
- 冷却ファン(本体内部)は消耗品です。約20,000～30,000時間[※]を目安に交換してください。
- 異常が発生した場合には速やかにお買い上げの販売店にお問合せください。

※ 時間はあくまでも交換の目安時間で、部品の寿命を保証するものではありません。
交換時はお買い上げの販売店にお問合せください。

設置する際のご注意

- 本製品はハードディスクを搭載しています。ハードディスクは微細な磁気変化を読みとる装置で、内部は精密な構造になっていますので次の点に注意して設置してください。
 - ・ 振動する場所、ちりやほこりの多いところなどで使用しないでください。
 - ・ 温度差の激しいところ、(結露することがあります)湿度の高いところに置かないでください。また急激な温度や湿度の変化は避けてください。
 - ・ 本製品側面の冷却ファンをふさぐような場所に設置したり、本体を囲うような収納は避けてください。
 - ・ 縦置きなどで使用しないでください。
 - ・ 静電気から保護してください。

ご使用になる際のご注意

- 本製品は電源が「入」の状態では、常にハードディスクが高速で回転しています。このためご使用になるときは、特に次の点にご注意ください。
 - ・ 衝撃や振動をあたえないでください。無理な衝撃をあたえると記録されているデータが損なわれるだけでなく、ハードディスクそのものを破損するおそれがあります。
 - ・ 強い磁気を持っているもの、強い電磁波を出すもの(携帯電話など)を近づけないでください。ハードディスクに記録されているデータが損なわれることがあります。
 - ・ 電源を入れたときや、電源を切った直後(約30秒間)はハードディスクなどが動作中ですので、移動や設置作業は絶対に行わないでください。

- ・ 録画中には電源を抜かないでください。電源を抜く場合、「検知リスト」をご使用の場合は、「検知リスト」の画面(P.24参照)、ご使用でない場合は、「システムセットアップ」の画面(P.17参照)で抜いてください。

用途制限について

ご購入いただきましたハードディスクレコーダーは、一般家庭、店舗用を意図として設計・製作されています。生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用に対する万一の事故に対し、当社は一切責任を負いません。

■ 高信頼性を必要とする用途例

化学プラント制御、医療機器制御、緊急連絡制御、重要な監視用途など

輸出制限について

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規制等外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

お手入れについて

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 殺虫剤などの揮発性の物をかけないでください。

目次

本商品の特長	2
はじめに	3
目次	4～5
主な機能	5
梱包品	5
安全上の注意	6～7
各部の名称とはたらき	8
監視カメラ・モニターテレビなどの接続方法	9
警報（アラーム）入力・リレー出力の使い方	10
パン／チルトカメラの接続方法	10
電源を入れる	10
工場出荷値	11
操作ボタンの使い方	
4分割（MODE）ボタン	12
1～4ボタン	12
カメラ切替ボタン	12
2画面（大／小）ボタン	13
一時停止ボタン	13～14
ズームボタン	14
パン／チルトボタン	15
再生ボタン	16
各項目の設定方法＜項目設定（MENU）ボタン＞	17
画面セットアップの設定方法	
時間／日付、カメラタイトル、再生 時間／日付 再生 カメラタイトル、DVRの状態、画面分割線、インターバル	18
カメラセットアップの設定方法	
カラーセットアップ	19
タイトルセットアップ	19～20
使用中のチャンネルセットアップ	20
画面位置セットアップ	21
カラーバーテスト	21
時間／日付のセットアップの設定方法	
時間／日付セット	22
時間／日付のタイプセット	22
警報／動体セットアップの設定方法	
警報セットアップ	23
検知リスト	24
動体セットアップ	25
動体マスクセットアップ	26

録画セットアップの設定方法	27～28
その他の設定方法	
ブザーセットアップ	29
パスワードセットアップ	30
予約設定	31～32
PTZセットアップ	32
HDD情報	33
HDDデータリスト	33
HDD再検知	33
言語設定	34
製品番号	34
初期設定の設定方法	35
録画スピードと録画時間の目安	36
仕様	36
故障かなと思ったとき	37
主な画面表示と動作内容	38
保証書	39

主な機能

色調整する	19
カメラの名称を変更する	19～20
録画のスピードを変更する	27
時間を予約して録画する	31～32
映像の動きを検知して録画する	25～26
外部センサーの検知で録画する	23
録画の最初、もしくは時間を指定して再生する	16
検知したときの映像を再生する	24
ハードディスクがいっぱいになったら録画を停止する	27
ブザー音を消す	29
パスワードを変更する	30



梱包品

製品本体	×1
専用ACアダプター (DC12V)	×1
電源ケーブル	×1
BNC/RCA変換コネクター	×5
取扱説明書 (保証書付き)	×1
クイックガイド	×1

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- 商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくため、重要な内容を記載しています。つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示の説明




表示	表示の意味
 警告	『取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されること』を示します。
 注意	『取扱いを誤った場合、使用者が傷害（※2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定されること』を示します。

※1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の説明

図記号	図記号の意味
 禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。




■ 免責事項

- ・本商品は盗難防止器具、災害防止器具ではありません。本商品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本商品を使用中、何らかの不具合によって録画、録音、編集されなかった場合の内容の補償および付随的な損害（事業利益、事業の中断など）に対して、当社は一切責任を負いません。
- ・商品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- ・取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・当社が関与しない付属機器、ソフトウェアなどの組み合わせによる誤動作や操作不能などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・地震、雷、風水雪害などの自然災害および当社の責任によらない火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・誤操作その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・本商品により記録・編集された映像が何らかの理由により公となりまたは記録・編集目的以外に使用され、その結果個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求やクレームなどに関しては、当社は一切責任を負いません。

⚠ 警告

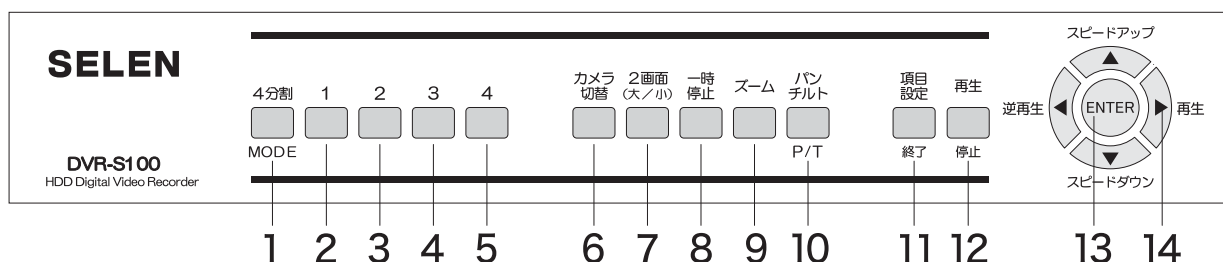
 水ぬれ禁止	本機を濡らさない 本機の上に（花瓶、植木鉢、コップ）や水の入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因になります。
 分解禁止	分解・改造・修理はしない 内部には電圧の高い部分があり、事故・火災・感電の原因となります。修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。
 指示	電源プラグは、家庭用交流 100V コンセントに接続する それ以外のコンセントに接続すると、火災の原因になります。
 ぬれ手禁止	濡れた手で AC アダプターを抜き差ししない 感電の原因になります。
 指示	AC アダプターなどは、付属または指定のものを使う それ以外のものを使用すると、電圧、最大出力電流や＋の極性が異なっていることがあるため、火災の原因になります。
 指示	発煙・異臭・異常音が出たり、落下などにより破損したときは使用を中止する そのまま使用すると火災や感電の原因になります。AC アダプターを抜いてお買い上げの販売店にご相談ください。
 禁止	本機内部にクリップやピンなど金属や異物を入れない 感電・故障の原因になります。
 電源プラグ	AC アダプターを抜き差しするときは、本体を持って抜く コードを引っ張って抜くと、コードが破損し、火災や感電の原因になります。
 指示	AC アダプターのプラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因になります。
 電源プラグ	長時間使用しないときや、お手入れするときは、AC アダプターをコンセントから抜く 漏電、感電の原因になります。
 指示	AC アダプターのプラグのほこりなどは定期的にとる プラグのほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。AC アダプターをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。
 禁止	放熱を妨げない 内部に熱がこもると、火災や故障の原因になります。冷却用ファンや通風口をふさがないようにください。
 指示	コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない 感電、ショート、発火の原因になります。

⚠ 注意

 火気禁止	火気を近づけない 火災の原因になります。
 禁止	落下させたり、強い振動・衝撃を加えない けがや故障の原因になります。
 禁止	コネクター部に無理な力を加えない 損傷や感電の原因になります。

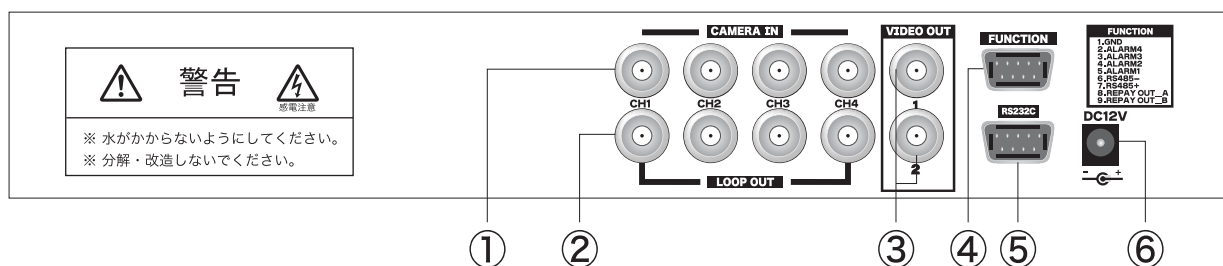
各部の名称とはたらき

■ 前面パネル部



番号	ボタンの名称	機能の説明
1	4分割 (MODE)	画面を4分割表示にします
2	1	画面を1CHのカメラ画像にします
3	2	画面を2CHのカメラ画像にします
4	3	画面を3CHのカメラ画像にします
5	4	画面を4CHのカメラ画像にします
6	カメラ切替	画面を自動で切替えるときに使います (再生時は切替わりません)
7	2画面 (大/小)	2画面 (大/小) にするときに使います (再生時は切替わりません)
8	一時停止	画面が一時停止します (解除は再度押してください)
9	ズーム	画面の一部を拡大します
10	パンチルト (P/T)	パン/チルト用のカメラをコントロールするときに使います (専用カメラ使用)
11	項目設定 (終了)	いろいろな項目を設定するときに使います
12	再生 (停止)	再生や再生を中止するときに使います
13	ENTER	項目の選択や設定するときに使います
14	⬆️⬇️⬆️⬇️	項目の選択や設定、再生時のスピード変更、再生時の方向を選択するときに使います

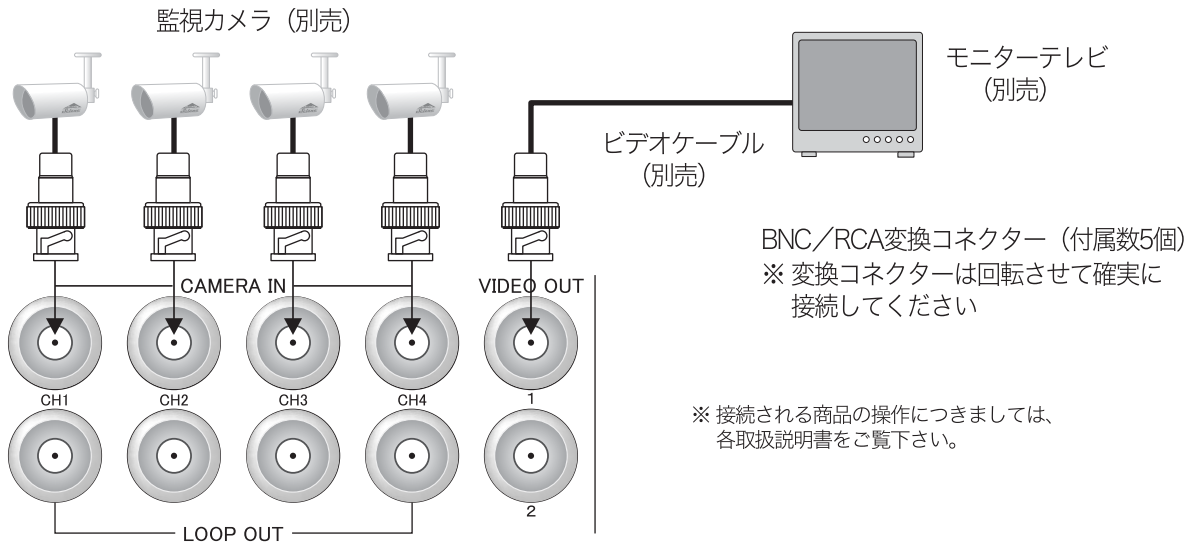
■ 背面パネル部



番号	ボタンの名称	機能の説明
①	CAMERA IN CH1~4	カメラ (1~4) の映像入力端子 (BNCコネクタ)
②	LOOP OUT CH1~4	カメラ (1~4) の映像出力端子 (BNCコネクタ)
③	VIDEO OUT 1、2	映像出力端子 (BNCコネクタ)
④	FUNCTION	アラーム (警報) 入力・アラーム出力・パン/チルト制御 (カメラ1台)
⑤	RS232C	プログラム入力用 (バージョンアップ用でお客様はご使用できません)
⑥	DC12V	電源入力端子DC12V/5A

監視カメラ・モニターテレビなどの接続方法

■ 監視カメラ・モニターテレビの基本的な接続例



◆ 同時に4台までの監視カメラを接続することができます。(CAMERA IN CH1~CH4) カメラのビデオケーブルがRCA端子の場合には、付属のBNC/RCA変換コネクタを本商品の端子部に接続してから、ビデオケーブルを差し込んでください。

※ 監視カメラによってビデオケーブルは、別売りになっている場合があります。

◆ ご使用になるモニターテレビのビデオ入力端子とVIDEO OUTの1もしくは2を、ビデオケーブル (別売) で接続します。ビデオケーブルがRCA端子の場合には、付属のBNC/RCA変換コネクタを本商品の端子部に接続してから、ビデオケーブルを差し込んでください。

■ カメラ画像を単独でモニターしたいとき、及び他の録画機器でも録画したいとき

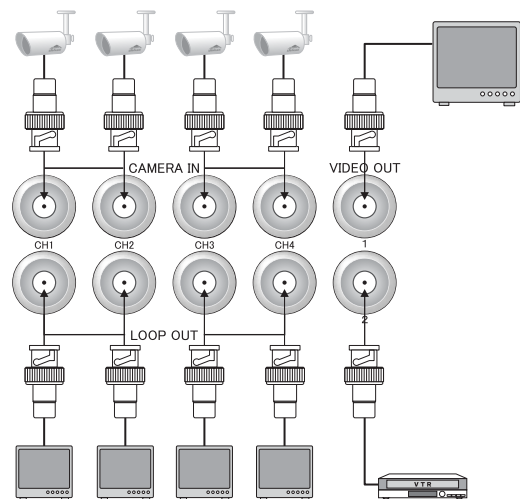
◆ それぞれのカメラの画像を他のモニターで監視したいときは、LOOP OUT CH1~CH4とモニターをビデオケーブル (別売) で接続してください。

◆ 他の録画機器でも録画したいときは、VIDEO OUTの端子と、録画機器のビデオ入力端子を接続ケーブルで接続してください。
接続ケーブルは、録画機器に合わせてお買い求めください。

※ BNC/RCA変換コネクタは、必要に応じてお買い求めください。

※ LOOP OUTの端子にBNC/RCA変換コネクタだけを接続するとVIDEO OUTの画像が映らない場合があります。VIDEO OUTと同時にLOOP OUTにモニター等を接続する場合は、必ずLOOP OUT側にもモニター等を接続してください。

モニター等を接続しない場合には、LOOP OUT端子から変換コネクタを外してください。



⚠ 注意

- ・ 本商品は、電源を入れた時に接続されたカメラがNTSC方式かPAL方式かを自動で判断をしますので全ての接続が終わってから電源を入れてください。
- ・ 電源を入れた状態で、各接続の抜き差しを行いますと、ハードディスクが誤動作を起こし、データが消去される場合がありますので、ご注意ください。

警報（アラーム）入力・リレー出力の使い方

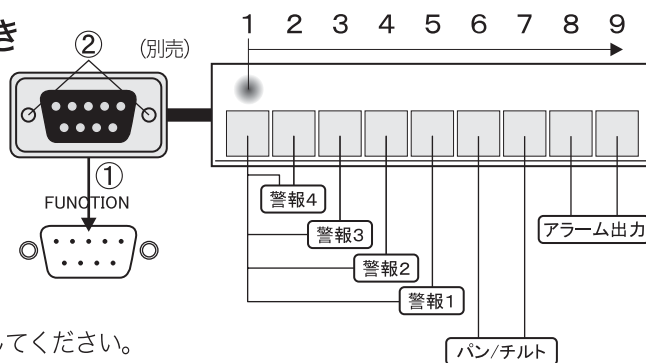
■ 警報（アラーム）入力で録画したいとき

- ① ファンクションアダプター（別売）のD-sub9ピン部を本体裏面のFUNCTION部分に接続します。
- ② ネジ（2ヶ所）で確実に固定してください。

◆ 警報（アラーム）入力は4個まで接続できます。
ファンクションアダプターのNO.1（共通接続部：GND）とNO.2～NO.5に、NC（通常クローズ）タイプの外部センサー接続してください。

◆ 警報セットアップを必要に応じてオフからNCに変更してください。
外部のセンサーがオープンに変化した場合は、ライブ画面は警報のナンバーに合ったチャンネルナンバーの画面に、映像の入力に関係なく切り替わります。
複数のセンサーが検知状態の場合は、4画面でカメラタイトルの文字色が変わります。

◆ 外部センサーが働いたときに録画したいときは、録画セットアップの録画モードを警報（アラーム）を含めた録画設定に変更してください。（タイマー+警報、もしくは動体+警報）



■ アラーム出力（無電圧接点出力）を使うとき

◆ アラーム出力は、ファンクションアダプターのNO.8とNO.9を使います。

※ このアラーム出力および警報ブザーは、記録モードに関係なく警報（アラーム）による検知があった場合、警報持続に設定された時間の間働きます。（警報ブザーの報知はブザーセットアップの警報ブザーが「オン」の場合）

※ 記録モードの設定にかかわらずリレー出力は動作します。

⚠ 注意

- ・ 警報（アラーム）入力には、無電圧のON/OFF接点出力（外部センサー側）を接続してください。無電圧のON/OFF接点出力以外では、本機が破損する場合があります。
- ・ アラーム出力への接続はDC30V/0.5A以下の外部機器をお使いください。DC30V/0.5Aより上の機器を接続しますと、本機が破損する場合があります。

※ ファンクションアダプターを接続した際はNo.8・No.9は閉回路になっています。警報入力に接続したセンサーを一度オープンにしてクローズに戻してください。

パン/チルトカメラの接続方法

■ パン/チルトのカメラを接続するとき（操作できるのは、指定機種を1台のみ）

- ◆ カメラ側の信号入力端子とNO.6、NO.7を接続してください。
操作方法については「操作ボタンの使い方…パン/チルトボタン」を参照してください。

⚠ 注意

パン/チルト/ズームが操作できるカメラは、指定商品になっていますので、詳しくはお買い上げの販売店にお問合せください。

電源を入れる

- ◆ ACアダプターのプラグを本体裏面のDC 12Vのジャックに差し込み、コンセント（100V）に100V用のプラグを差し込みます。本機には電源スイッチはありませんので、差し込んだ時点で電源が投入され、約10秒程度接続されたカメラの方式などをチェックした後、モニターは4分割表示画面になります。画面には、年月日と時刻が表示され、60FPS（FPS：フィールド/秒）のスピードで録画（RECが表示）が開始されます。
- ◆ 工場出荷値（詳細は次ページを参照）は、録画スピードは最大値の60FPS・連続録画・上書き（ハードディスクが100%記録したら上書きしていきます。上書きまでの目安は1.6日程度です。録画スピードと録画目安時間の詳細は、「録画スピードと録画目安時間の目安」のページを参照してください）が設定されています。

⚠ 注意

録画モード（RECの表示）にならない場合には、カメラおよびモニターテレビなど周辺機器が正しく接続されているか接続を確認してください。

工場出荷値

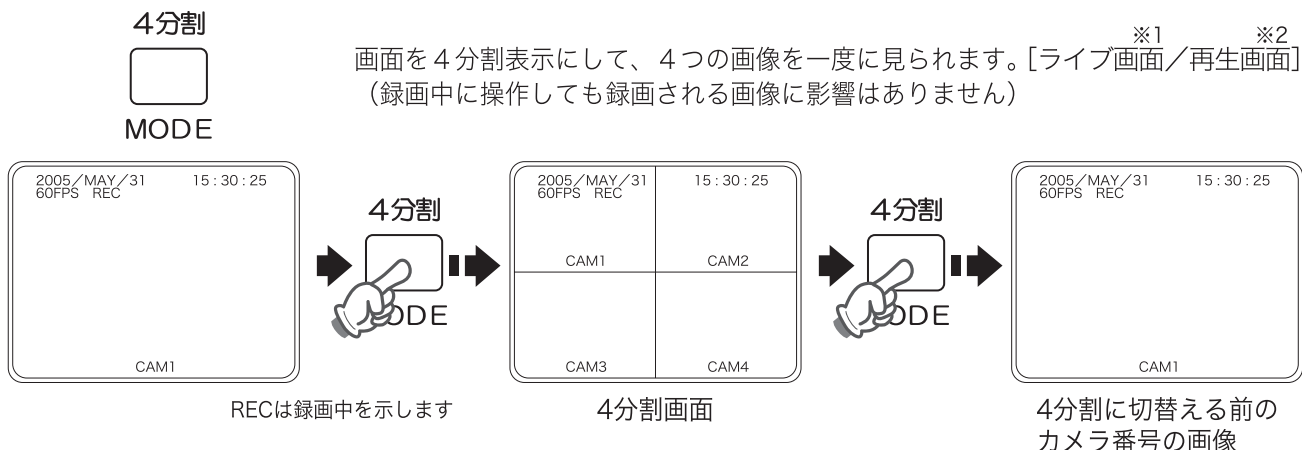
予め設定されている内容は下表の「設定内容」になっています。カメラを接続して電源が入りますと、画面に「REC」と表示され録画（録画スピード60FPS）が開始されます。

「ADMIN」（管理者）のパスワードでは全項目が開きますが、「USER」（使用者）のパスワードは、太文字の項目「画面セットアップ」「時間/日付のタイプセット」のみ設定変更が可能です。

設定項目		設定内容	選択範囲など	
画面 セットアップ	時間/日付	オン	オン/オフ	
	カメラタイトル	オン	オン/オフ	
	再生 時間/日付	オン	オン/オフ	
	再生 カメラタイトル	オン	オン/オフ	
	DVRの状態	オン	オン/オフ	
	画面分割線	白	白/黒	
	インターバル	01秒	01~99秒	
カメラ セットアップ	カラーセットアップ	チャンネルナンバー	(1~4)	
		明度	-9	-32~+31
		コントラスト	-13	-32~+31
		彩度	+9	-21~+31
		色合い	0	-32~+31
	タイトルセットアップ	チャンネル (1~4)	CAM (1~4)	必要に応じて、名前の入力
	使用中のチャンネルセットアップ	チャンネル (1~4)	(1~4)	
		状態		現在使用中/損失を検知して表示
		実行	オン	オン/オフ
	録画	オン	オン/オフ	
画面位置セットアップ				
カラーパーテスト				
時間/日時の セットアップ	時間/日付セット	現在の日時	年/月/日/時/分/秒	
	時間/日付のタイプセット	時間表示	24時間	
		日付表示	アジアタイプ	アジア/アメリカ/ヨーロッパ
		月表示	英文字	英文字/数字
警報/動体 セットアップ	警報セットアップ	警報信号1	オフ	NC/オフ
		警報信号2	オフ	NC/オフ
		警報信号3	オフ	NC/オフ
		警報信号4	オフ	NC/オフ
		警報持続	10秒	10/20/30/40/50秒/1/3/5分
		リストタイプ	ALM	A: 警報/L: 断線/M: モーション/無し
	検知リスト		No/日付/時間/タイプ	
	動体セットアップ	チャンネル	(1~4)	
		敏感度グレード	高	低~高
		動体セル数	01	01~20
自動固定時間		オフ	1/3/5/10/15秒/オフ	
動体マスクセットアップ	動体録画時間	3秒	1/2/3/5/10/30秒/1/3分	
	編集モード	(全セル)	セルの選択	
録画 セットアップ	HDDクリア		いいえ/はい	
	HDDフル	上書き	上書き/停止	
	録画モード	タイマー	タイマー/タイマー+警報/動体/動体+警報	
	録画種別	フィールド		
	録画スピード	60FPS	60/30/15/10/5/2/1/0.5/0.2/0.1	
	優先チャンネル	無し	1~4/1-2/1-3/1-4/2-3/2-4/3-4/無し	
	その他の セットアップ	ブザーセットアップ (4台共通)	システムブザー	オン
ボタンブザー			オン	オン/オフ
警報ブザー			オン	オン/オフ
動体ブザー			オフ	オン/オフ
断線ブザー			オン	オン/オフ
パスワードセットアップ		ID	USER	USER/ADMIN
		現在のパスワード		
		新しいパスワード		
パスワード確認				
予約設定		オン・オフ		週、設定回数数2 (1曜日あたり)
PTZセットアップ		コマンドタイプ	ユーザー定義	
	RS485伝送速度	---		
HDD情報	ユーザー定義セットアップ			
	HDDデータリスト			
言語設定	HDD再検知			
	ランゲージ設定	日本語	日本語/ENGLISH	
初期設定	製品番号			
	全部セットアップ	オン	オン/オフ	
	カメラカラー	オン	オン/オフ	
	動体マスクセットアップ	オン	オン/オフ	
	ユーザー定義セットアップ	オン	オン/オフ	
	システムセットアップ	オン	オン/オフ	
今すぐリセットする				

操作ボタンの使い方

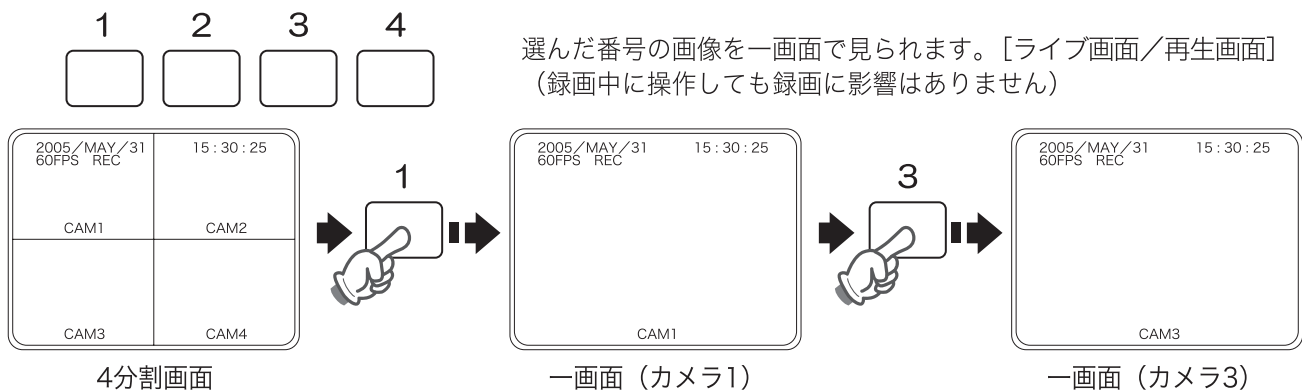
■ 『4分割 (MODE)』 ボタン



ご説明

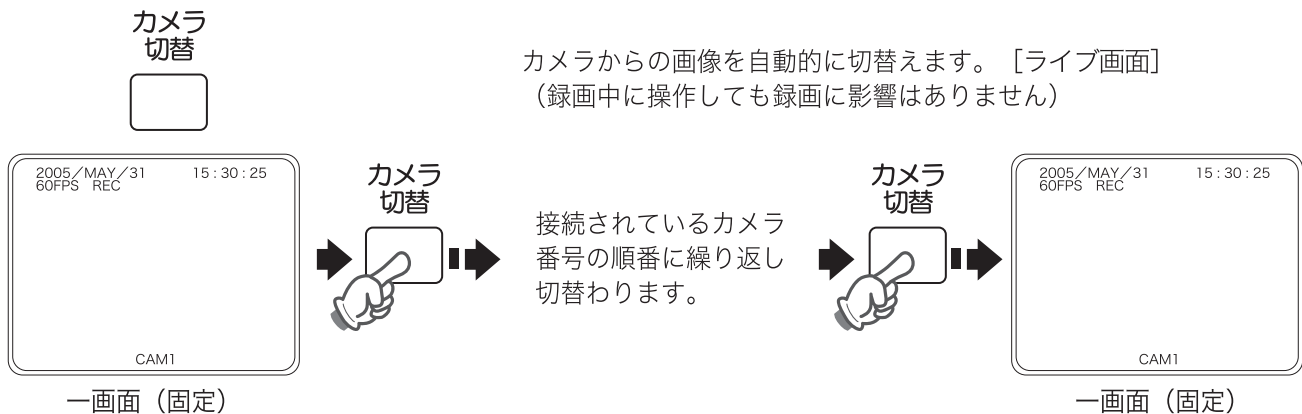
- ※1 ライブ画面とは → カメラから入力されている画像
 ※2 再生画面とは → ハードディスクに保存された画像

■ 『1~4』 ボタン



※ DVRシステムにログイン、システムセットアップ等の設定画面から戻した場合には、4分割画面になります。

■ 『カメラ切替』 ボタン



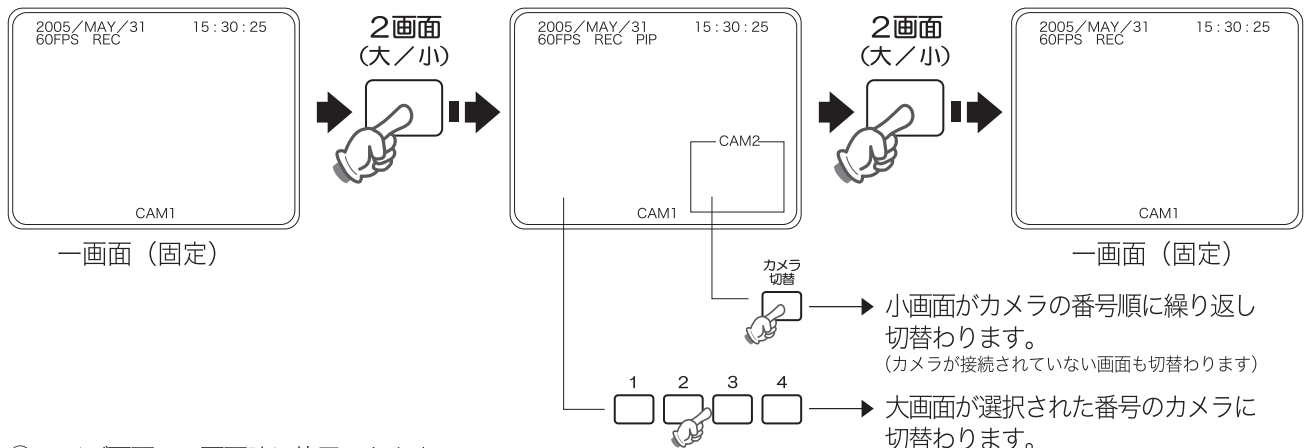
- ① 4分割画面や再生画面では、切替わりません。
- ② 切替え時間は「画面セットアップ」の「インターバル」で変更できます。(システムセットアップ…画面セットアップの設定方法を参照してください)
- ③ 切替え中に『4分割』、または『1~4』ボタンを押せば、自動切替え画面からそれぞれのボタン操作画面に変わります。

■ 『2画面 (大/小)』 ボタン

2画面
(大/小)

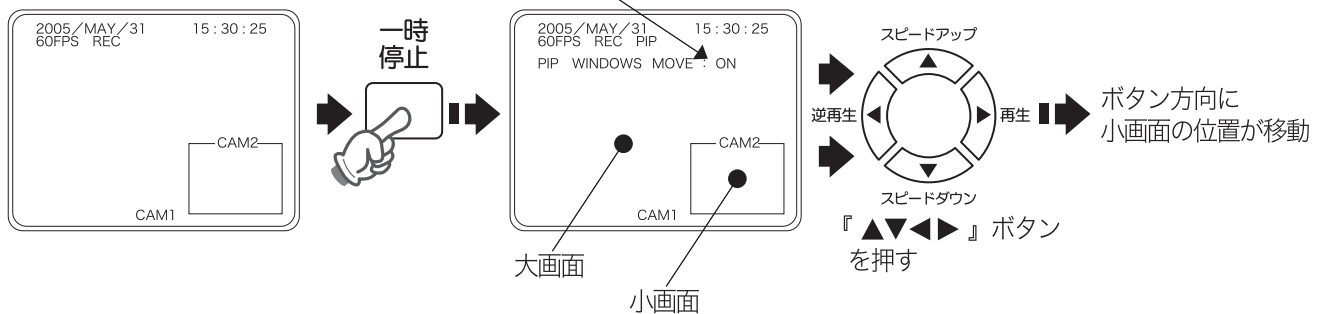


一画面に、他のカメラからの入力画面を表示 (小画面) して、一度に2つの現在画面が見られます。[ライブ画面]



- ① ライブ画面の一画面時に使用できます。
- ② 2画面表示のときに『カメラ切替』ボタンを操作すると小画面が繰り返し切替わります。その状態で『2画面 (大/小)』ボタンを押しますと、2画面が解除され、一画面の自動切替画面になります。
- ③ 小画面の位置が変更できます。

「ON」表示 (『一時停止』ボタンを押すごとにON/OFF)



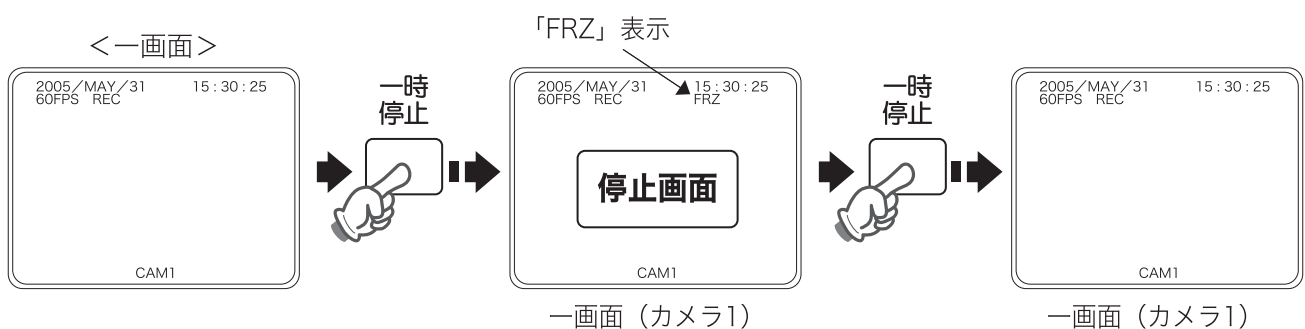
■ 『一時停止』 ボタン

一時停止

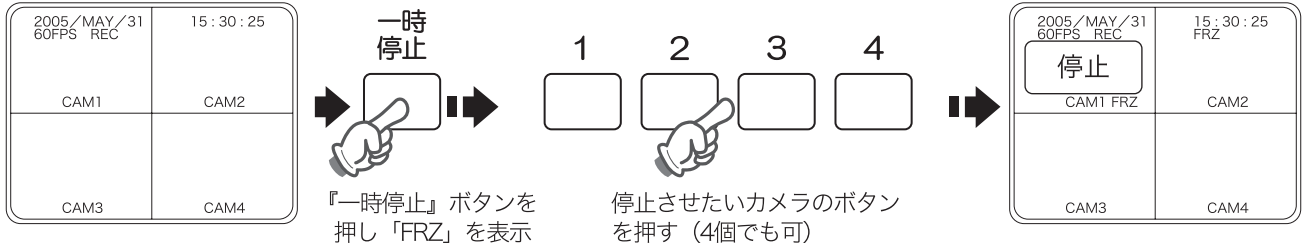


画面が停止します。
(録画中に操作しても録画に影響はありません)

ライブ画面のとき



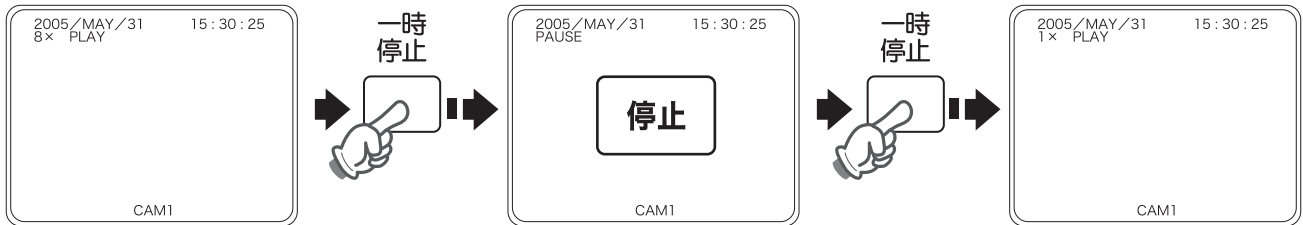
<4分割画面>



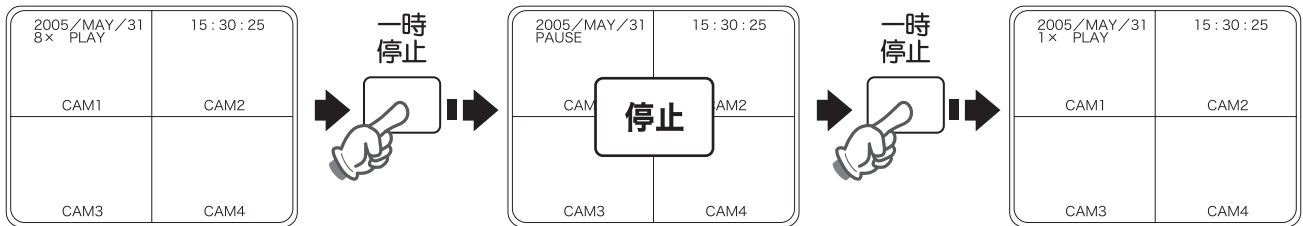
- ① 一時停止を全て解除するときは、再度『一時停止』ボタンを押してください。
- ② 停止させたカメラ映像ごとに解除するときは、停止の状態再度『1～4』ボタンを押しますと、押されたボタン番号のカメラ映像の停止が解除されます。

再生画面のとき

<一画面>



<4分割画面>



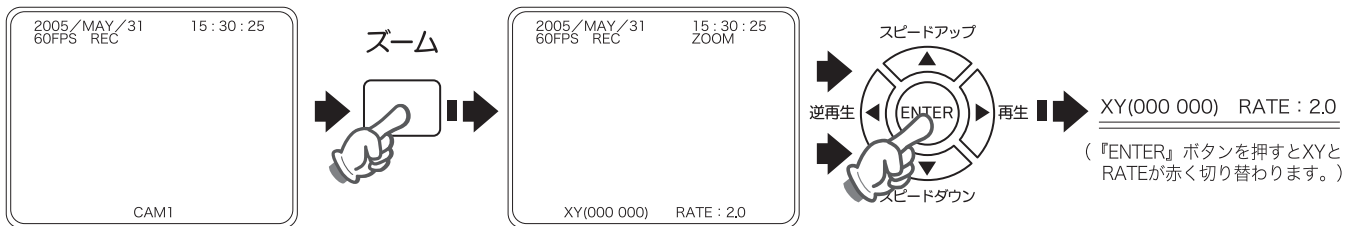
- ① 再生画面の一時停止中に『◀』ボタンを押すごとに一コマ戻ります。また、『▶』ボタンを押すごとに一コマ進みます。
- ※ 一時停止を解除したときは、再生スピードは1×（60FPS）に戻ります。

■ 『ズーム』ボタン

ズーム



画面を拡大して見るときに使います。画面位置や拡大倍率（2～4倍）も変更できます。（録画中に操作しても録画に影響はありません）[ライブ画面/再生画面]

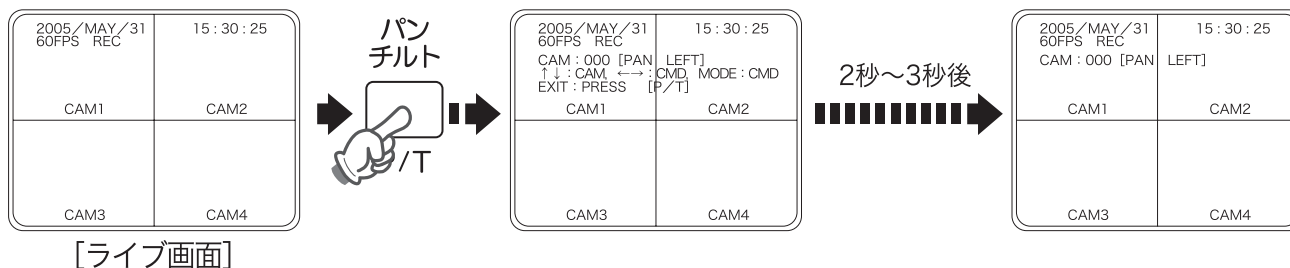


- ① 画面の位置を変更したいときは、「XY」側を赤くしてから『▲』『▼』『◀』『▶』の各ボタンで移動します。
- ② 拡大倍率を変えるときは、「RATE」側を赤くしてから、『▲』『▶』ボタンで大きく、『▼』『◀』ボタンで小さくできます。（拡大画面は、画面が粗くなります）

■ 『パン/チルト』ボタン



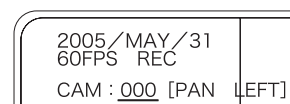
パン/チルトカメラを操作することができます。[ライブ画面]
(操作できるのは指定機種を1台のみです)



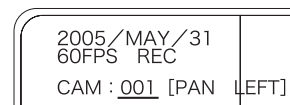
「PTZセットアップ」のページを参照し、コマンドタイプがPELCO DTYPE、RS485伝送速度が2400BPSになっているか確認ください。

- ・パン/チルトカメラを接続します
- ・ファンクションアダプターの⑥、⑦とパン/チルトカメラの信号入力端子を信号線等で接続します。

- ① 『▲』を押して、CAM : 000 [PAN LEFT] をCAM : 001※1 [PAN LEFT] にします。
- ② 『◀』 『▶』で CMD (コマンド) を選びます。
- ③ 『ENTER』ボタンで操作をします。



- ◆ 『ENTER』ボタンを押している間コマンドの横に「ON」表示し、カメラが動作します。離すと「OFF」表示になります。
- ◆ 『ENTER』ボタンは、小刻みに押して操作してください。長押しすると連続動作になります。止める場合は、再度、『ENTER』ボタンを押してください。



※1 この製品は1台のみしか接続出来ませんので、必ず001にしてください。

使用出来るCMD (コマンド)

CMD (コマンド)	動作内容
PAN LEFT	左側に回転します。
PAN RIGHT	右側に回転します。
TILT UP	上方向に動きます。
TILT DOWN	下方向に動きます。
LEFT UP	左側に回転しながら上方向に動きます。
RIGHT UP	右側に回転しながら上方向に動きます。
RIGHT DOWN	右側に回転しながら下方向に動きます。
LEFT DOWN	左側に回転しながら下方向に動きます。
MOVE SPEED ※1	カメラ動作のスピードを調整します。
ZOOM IN	ズームイン (拡大) します。
ZOOM OUT	ズームアウト (縮小) します。
FOCUS FAR	カメラの焦点を遠くに合わせます。
FOCUS NEAR	カメラの焦点を近くに合わせます。
FOCUS AUTO	カメラの焦点をオート (自動) にします。
IRIS OPEN	カメラの絞りを広げます。
IRIS CLOSE	カメラの絞りを狭めます。
IRIS AUTO	カメラの絞りをオート (自動) にします。

※1 MOVE SPEEDでスピード調整を行う場合：CMD (コマンド) を [MOVE SPEED] にして、『MODE』ボタンを押すと3桁の数字が赤く反転します。『▲』『▼』ボタンでお好みのスピードに調整してください。終わりましたら『MODE』ボタンを押して数字を白色に戻してください。

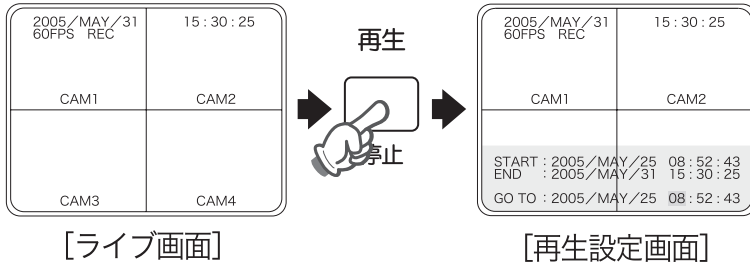
■ 『再生 (停止)』 ボタン

再生

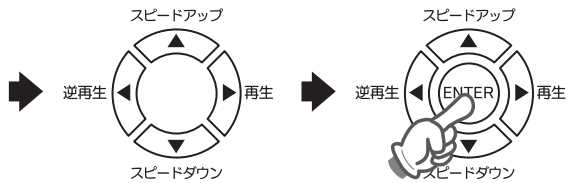


停止

時間を指定して再生するときや、再生を停止するときに使います。



START : 2005/MAY/25 08:52:43
 END : 2005/MAY/31 15:30:25
 GO TO : 2005/MAY/25 08:52:43



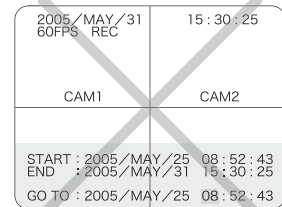
「GO TO」欄を再生したい日時に『◀▶』ボタンで █ を移動して『▲▼』ボタンで変更します

『ENTER』ボタンで再生を開始します

➡ 指定した日時より再生します

再生を止めるときは『再生 (停止)』ボタンを押してください。再生を止めた段階で、録画が開始されます。(工場出荷時の設定内容)

⚠ 注意



[再生設定画面]

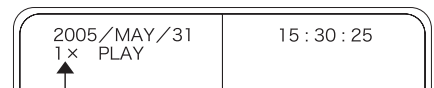
このままにしないでください

※ [再生設定画面]では、他の機能が働かない場合があります。再生しないときは、『項目設定』のボタンを押して必ず[ライブ画面]に戻してください。

- ① 再生するスピードは60FPS (表示: 1×) で開始されます。再生するスピードを上げるときは『▲』ボタン、下げるときは『▼』ボタンを使用します。

<再生スピードの調整範囲>

- ※ 1、2、4、8、16、32、60倍
- ※ 1/2、1/4、1/8、1/16、1/32、1/60倍



再生スピードの表示

- ② 再生中に映像を戻す(逆再生)時は『◀』ボタンを押してください。「REV PLAY」が表示され、再生画面が巻戻ります。通常の再生方向に戻すときは『▶』ボタンを押してください。



逆再生の表示

- ③ 「GO TO」欄に設定した時間に録画データがない場合、日時を設定しないで『ENTER』ボタンを押した場合は、「START」欄の時間から再生が開始します。

※ 録画スピードにかかわらず、再生スピードは常に60FPS(1×)にて開始しますので、下表を目安に再生スピードを調整してください。再生スピードは、再生中に『スピードアップ』『スピードダウン』のボタンで変更出来ます。

[録画スピードに対する再生スピードの目安]

録画スピード	60FPS	30FPS	15FPS	10FPS	5FPS	2FPS
再生スピード	1×	1/2×	1/4×	1/4×	1/8×	1/16×

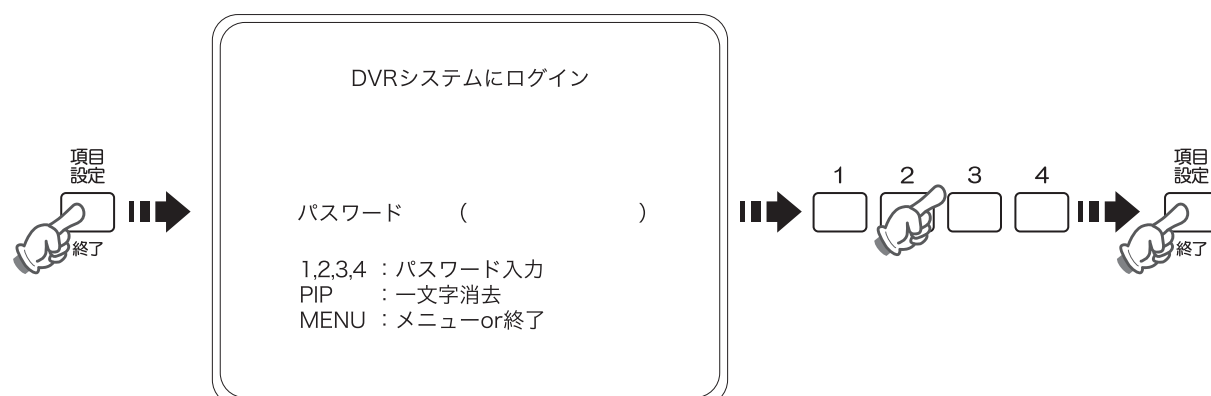
各項目の設定 項目設定 (MENU) ボタン

『項目設定 (MENU)』ボタンを押すと、「DVRシステムにログイン」の画面になりますので、パスワードを『1～4』のボタンで入力してください。工場出荷時のパスワードは、下記に設定されています。

管理者 (ADMIN) : 1 使用者 (USER) : 2

管理者のパスワード、使用者のパスワードにより、設定項目に制限がありますので注意してください。

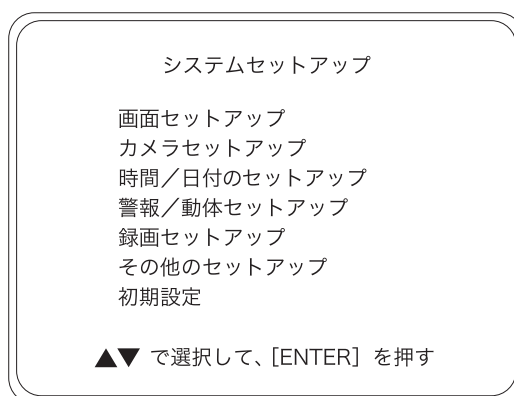
※ パスワードのボタンを間違えた場合には、『2画面 (PIP)』ボタンで、一文字消去できますので、正しい数字を入れなおしてください。



パスワードを入力して、『項目設定 (MENU)』ボタンを押しますと「システムセットアップ」の設定画面に変わります。

『▲』及び『▼』ボタンで設定したい項目を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと、各項目ごとの内容画面になります。(前の画面の戻すときや、設定を終了したいときは「項目設定(MENU)」ボタンを1～3回押してください)

詳細については、次ページ以降の各項目を参照してください。

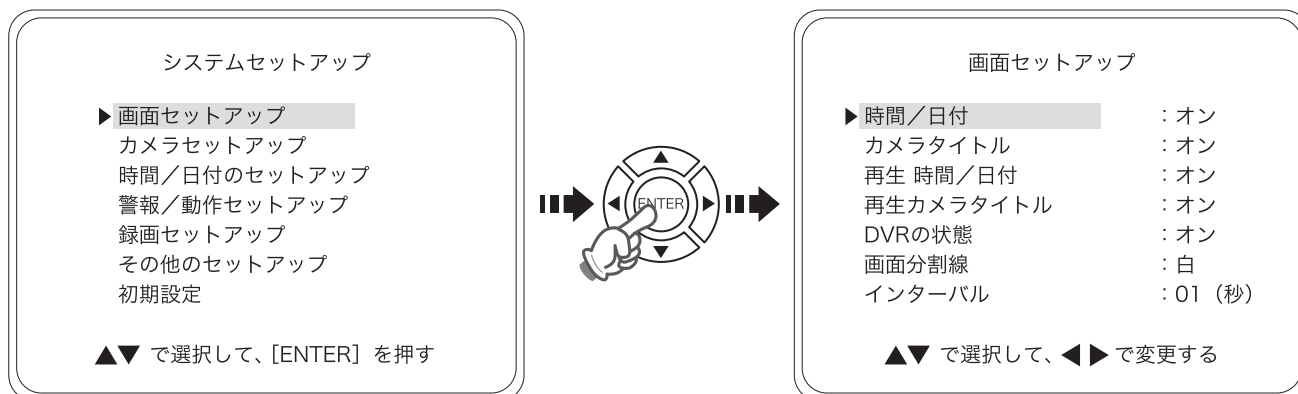


※ システムセットアップ中は録画はされていません。

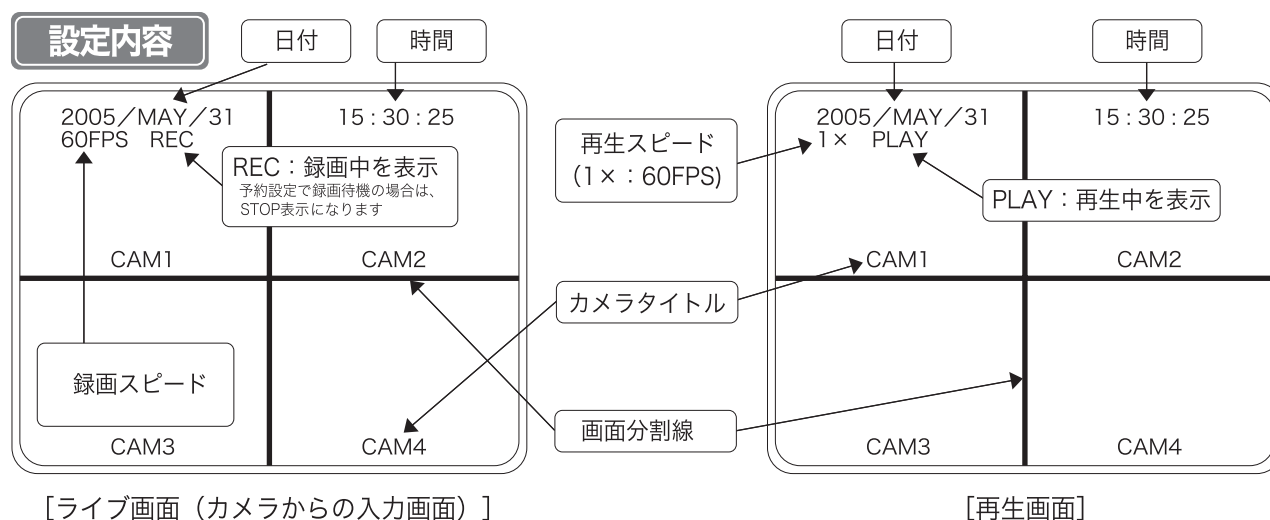
- ・初めて本機を起動しましたら、直ぐにパスワードの変更をお勧めします。変更方法は「その他の設定方法…パスワードセットアップの設定方法」を参照してください。
- ・万が一、パスワードを忘れてしまった場合には、お買い上げの販売店にご連絡ください。但し、輸送費や修理費を含めた費用は、お客様の負担となります。また録画された画像が消える場合がございますので十分ご注意ください。

● システムセットアップの設定方法

画面セットアップの設定方法



『▲』及び『▼』ボタンで「画面セットアップ」を選択し『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。
『▲』及び『▼』ボタンで各項目を選択し、必要に応じて『◀』と『▶』ボタンで変更してください。

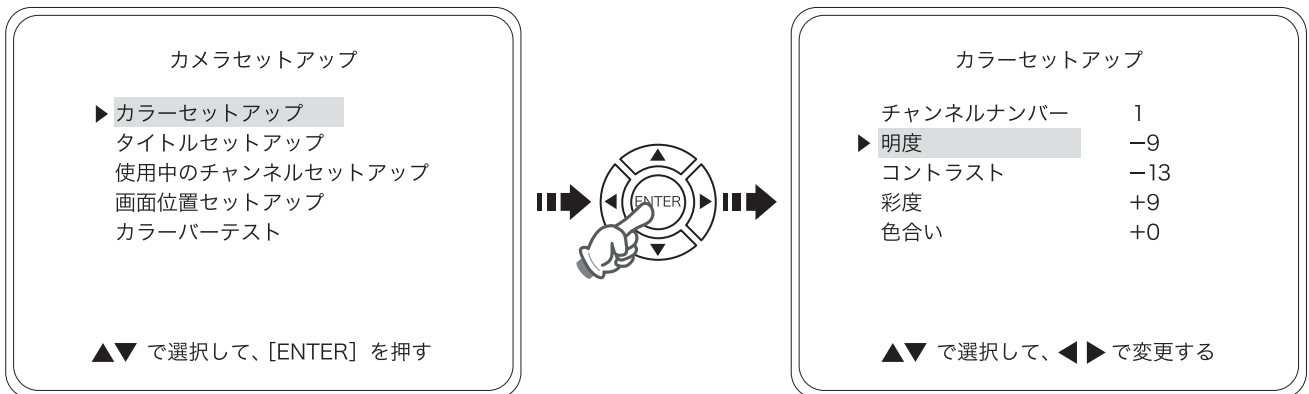


設定項目	設定内容
時間/日付	オン : カメラからの映像 (ライブ画面) に、年月日と時間を表示します。
	オフ : カメラからの映像 (ライブ画面) に、年月日と時間の表示を消します。
カメラタイトル	オン : カメラからの映像 (ライブ画面) に、カメラの名称を表示します。
	オフ : カメラからの映像 (ライブ画面) に、カメラの名称の表示を消します。
再生 時間/日付	オン : 再生の映像に、年月日と時間を表示します。
	オフ : 再生の映像に、年月日と時間の表示を消します。
再生 カメラタイトル	オン : 再生の映像に、カメラの名称を表示します。
	オフ : 再生の映像に、年月日と名称の表示を消します。
DVRの状態	オン : 録画するときに設定します。
	オフ : 録画しないときに設定します。
画面分割線	画面分割線の色を白、または、黒に設定します。
インターバル	『カメラ切替』を設定したときの、おおよその画面切替時間を設定します。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと、「システムセットアップ」の画面に戻ります。

カメラセットアップの設定方法

■ カラーセットアップ



『▲』及び『▼』ボタンで「カラーセットアップ」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。

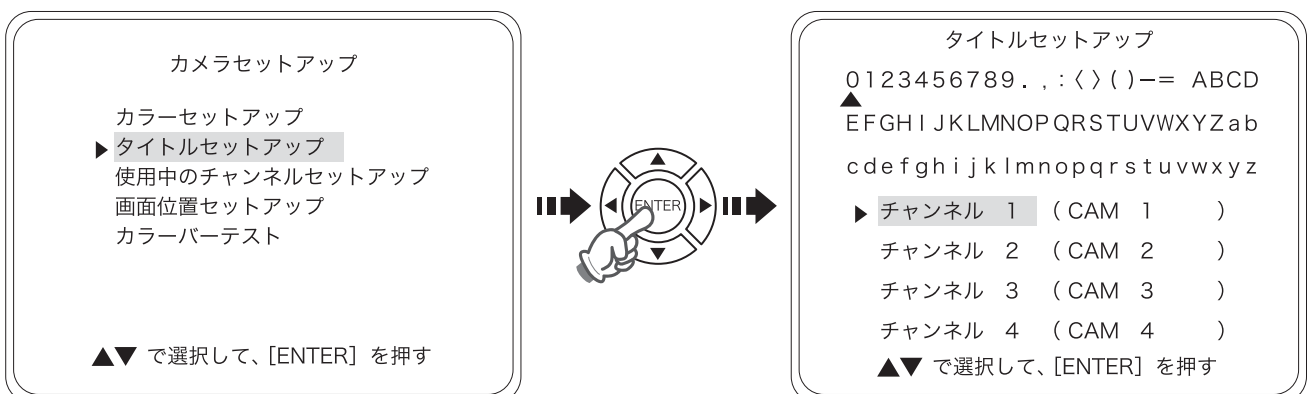
『▲』及び『▼』ボタンで各項目を選択し、必要に応じて『◀』と『▶』ボタンで変更してください。

設定内容

設定項目	設定内容
チャンネルナンバー	設定変更するカメラの番号を選択してください。
明度	-3 2 ~ +3 1 の範囲で明るさの調整をします。
コントラスト	-3 2 ~ +3 1 の範囲でコントラストの調整をします。
彩度	-2 1 ~ +3 1 の範囲でカラーの度合いの調整をします。
色合い	-3 2 ~ +3 1 の範囲で色合いの調整をします。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「カメラセットアップの画面に戻ります。

■ タイトルセットアップ



『▲』及び『▼』ボタンで「タイトルセットアップ」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。必要に応じて『▲』『▼』『◀』『▶』『ENTER』ボタンで設定してください。

設定内容

- ① カメラタイトル（名称）を変更したいチャンネル番号を『▲』『▼』ボタンで選択して『ENTER』ボタンを押してください。
（右図のようになります。）
- ② 変更したい文字に『◀』『▶』ボタンで移動して、『▲』『▼』ボタンで文字を選択します。
- ③ カメラタイトルの設定が終わりましたら『ENTER』ボタンを押して下さい。チャンネル側に「▶」マークが移動します。

タイトルセットアップ

0123456789.,:;<>()-= ABCD ▲
 EFGHI JKLMNOPQRSTUVWXYZab
 cdefghijklmnopqrstuvwxyz

▶ チャンネル 1 (CAM 1)
 チャンネル 2 (CAM 2)
 チャンネル 3 (CAM 3)
 チャンネル 4 (CAM 4)

▲▼ で選択して、[ENTER] を押す

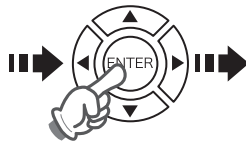
設定が終わりましたら『項目設定 (MENU) 』を押しますと「システムセットアップ」の画面に戻ります。

■ 使用中のチャンネルセットアップ

カメラセットアップ

カラーセットアップ
 タイトルセットアップ
 ▶ 使用中のチャンネルセットアップ
 画面位置セットアップ
 カラーバーテスト

▲▼ で選択して、[ENTER] を押す



使用中のチャンネルセットアップ

チャンネル	状態	実行	録画
▶ チャンネル1	現在使用中▶	オン	オン
チャンネル2	現在使用中	オン	オン
チャンネル3	現在使用中	オン	オン
チャンネル4	現在使用中	オン	オン

▲▼ で選択して、[ENTER] を押す

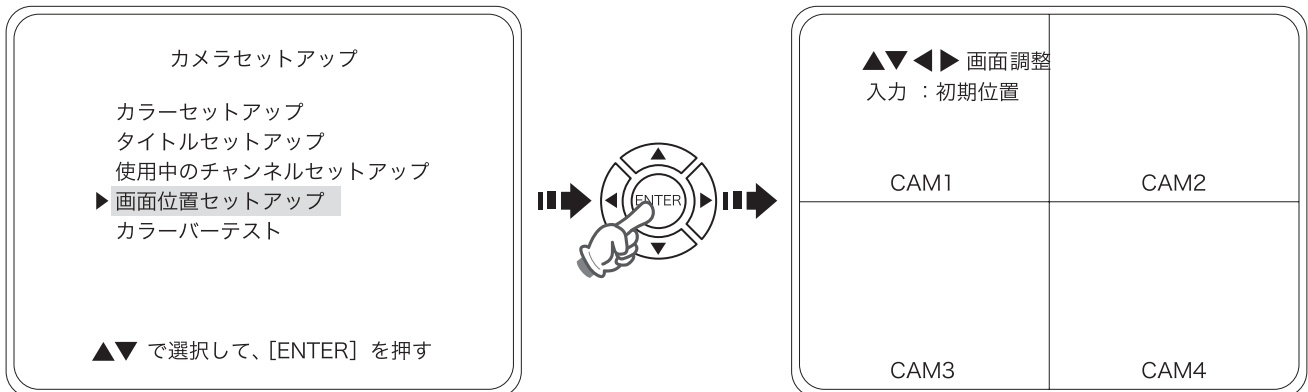
『▲』及び『▼』ボタンで「タイトルセットアップ」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。『▲』及び『▼』ボタンで各項目を選択し、必要に応じて『◀』と『▶』ボタンで変更してください。

設定内容

設定項目	設定内容／表示内容
チャンネル	設定変更するカメラの番号を選択してください。
状態	カメラが正常に動作している場合には、「現在使用中」、カメラが接続されていない時や、正常に動作していない時は「損失」が表示されます。
実行	カメラの画像を映す場合には「オン」、映さない場合は「オフ」にします。 ※画像を映さない場合でも、録画が設定されていれば録画されます。
録画	録画する場合は「オン」、録画しない場合は「オフ」にします。 ※録画する場合は「録画セットアップ」の項目も関連しますので、ご参照ください。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU) 』を押しますと「システムセットアップ」の画面に戻ります。

■ 画面位置セットアップ

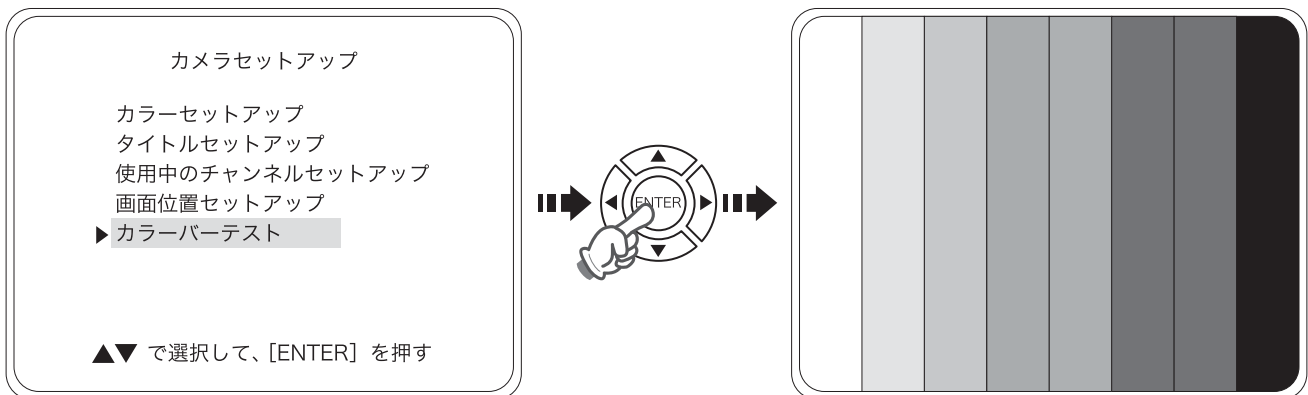


『▲』及び『▼』ボタンで「画面位置セットアップ」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。必要に応じて『▲』、『▼』、『◀』、『▶』ボタンで変更してください。

『ENTER』ボタンを押しますと初期位置に戻ります。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「カメラセットアップ」の画面に戻ります。

■ カラーバーテスト

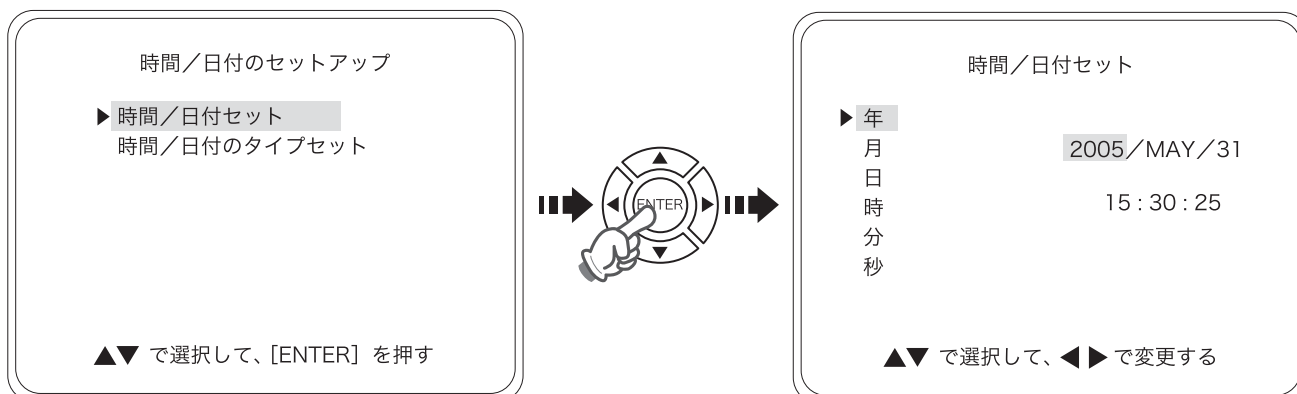


『▲』及び『▼』ボタンで「カラーバーテスト」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますとカラーバーに変わります。モニターなどの調整にお使いください。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「カメラセットアップ」の画面に戻ります。

時間/日付のセットアップ

■ 時間/日付セット

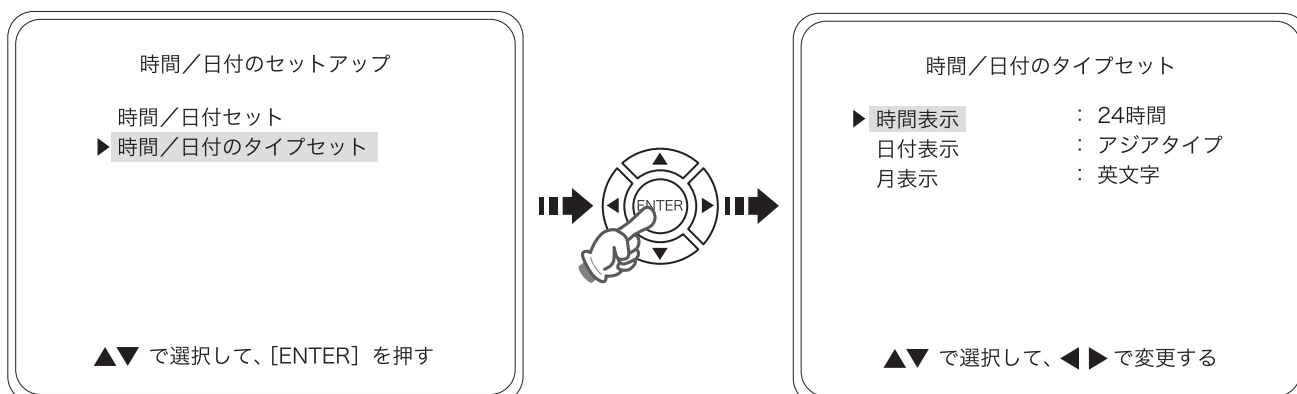


『▲』及び『▼』ボタンで「時間/日付セット」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。

『▲』及び『▼』ボタンで各項目を選択し、必要に応じて『◀』と『▶』ボタンで変更してください。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「時間/日付セットアップ」の画面に戻ります。

■ 時間/日付のタイプセット



『▲』及び『▼』ボタンで「時間/日付のタイプセット」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。

『▲』及び『▼』ボタンで各項目を選択し、必要に応じて『◀』と『▶』ボタンで変更してください。

設定内容

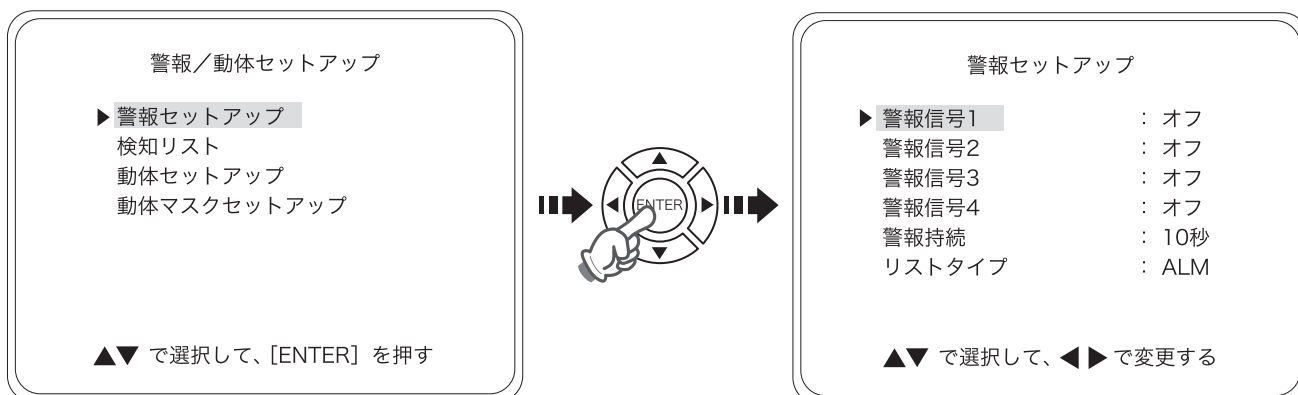
設定項目	設定内容
時間表示	24時間表示のみの表示 (選択できません)
日付表示	アジアタイプ : 年/月/日
	アメリカタイプ : 月/日/年
	ヨーロッパタイプ : 日/月/年
月表示	英文字 : 月を英語表示します。
	数字 : 月を1~12で表示します。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「時間/日付セットアップ」の画面に戻ります。

警報／動体セットアップの設定方法

■ 警報セットアップ

外部センサーによる録画時間などを設定します。



『▲』及び『▼』ボタンで「警報セットアップ」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。

『▲』及び『▼』ボタンで各項目を選択し、必要に応じて『◀』と『▶』ボタンで変更してください。

設定内容

設定項目	設定内容
警報信号1～4	<p>オフ : 使用しないときに設定します。</p> <p>NC : 通常時クローズタイプのセンサーを接続する場合に設定します。</p> <p>※ ファンクションコネクター（別売）にNCタイプの外部センサーを接続した場合の設定です。</p> <p>※ 警報信号が入力されたときは（外部センサーがオープンになったとき）、ライブ画面は警報のナンバーに合ったチャンネルナンバーの画面（映像入力の有無に関係なく）に切替わります。</p> <p>複数の警報の場合は、4画面でタイトルの色が変わります。</p> <p>※ 警報信号が入力されたときは、入力されたチャンネルに関係なく全チャンネルが録画されます。</p>
警報持続	<p>10秒／20秒／30秒／40秒／50秒／1分／3分／5分から選択します。</p> <p>警報検知（外部センサーが検知）した時の録画時間、アラーム出力時間、警報ブザー報知時間の設定になります。</p> <p>※ 警報検知による録画については「録画セットアップ」の「録画モード」の説明を参照してください。</p> <p>※ 警報による録画スピードは、録画モードに警報が含まれている場合は、録画スピードの設定に関係なく常に60FPSで記録されます。</p>
リストタイプ	<p>「検知リスト」に記録させる検知内容を設定します。</p> <p>ALM／無し／A-/-L-/-M／AL-／A-M／-LMから選択してください。</p> <p>A : 警報検知（外部センサーが検知）したときに記録。</p> <p>L : 信号切断（カメラからの信号が切断されたとき）に記録。</p> <p>M : 動体（モーション）検知したときに記録。</p>

※ 警報検知のみによる録画につきましては、次の手順にて設定してください。

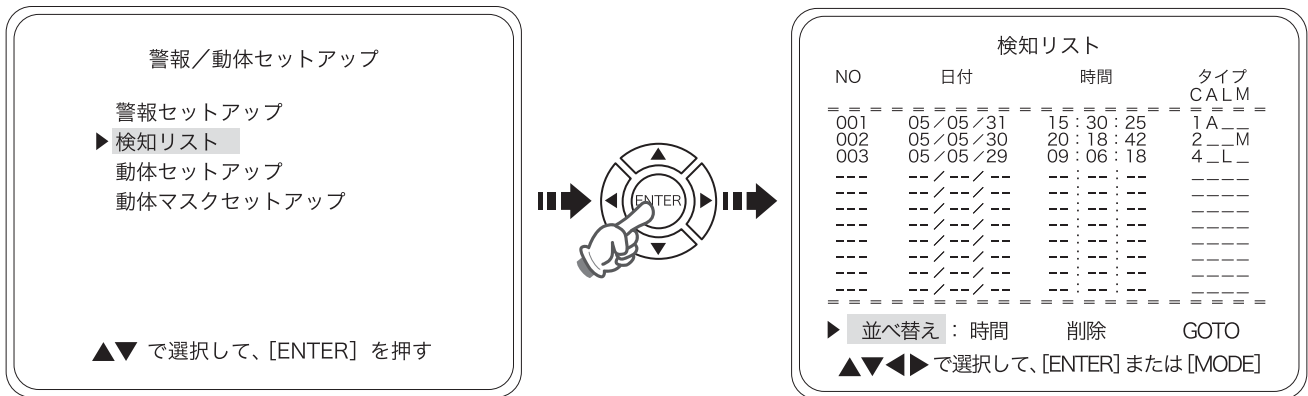
- ① 「録画セットアップ」の「録画モード」を[動体+警報]に設定。
- ② 「動体マスクセットアップ」を参照し、編集モードを[全てのセルを解除]に設定。
- ③ [ライブ画面]に戻すと警報検知のみによる録画になります。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「警報／動体セットアップ」の画面に戻ります。

■ 検知リスト

警報などが発生した時の日付、時間、検知した内容のデータリストです。発生したときの録画再生や並べ替えなどができます。

発生データは100件まで記録されますが、100件を超えた場合には、古いものから上書きをしていきます。



『▲』及び『▼』ボタンで「検知リスト」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと検知リスト画面に変わります。『▲』及び『▼』ボタンでリストのNOを選択し、必要に応じて『◀』と『▶』ボタンで変更し『ENTER』ボタンで実行してください。

※ 検知リストは、設定内容の途中変更等により時間での並べ替えが正しく表示されない場合があります。確認される場合は、検知リストの全ページをご確認ください。

※ 検知後、検知リスト表示をしないで電源を抜きますとリストが正しく表示されない場合があります。電源を抜く際には、一旦検知リストを表示させた後、「検知リスト」の画面で抜いてください。

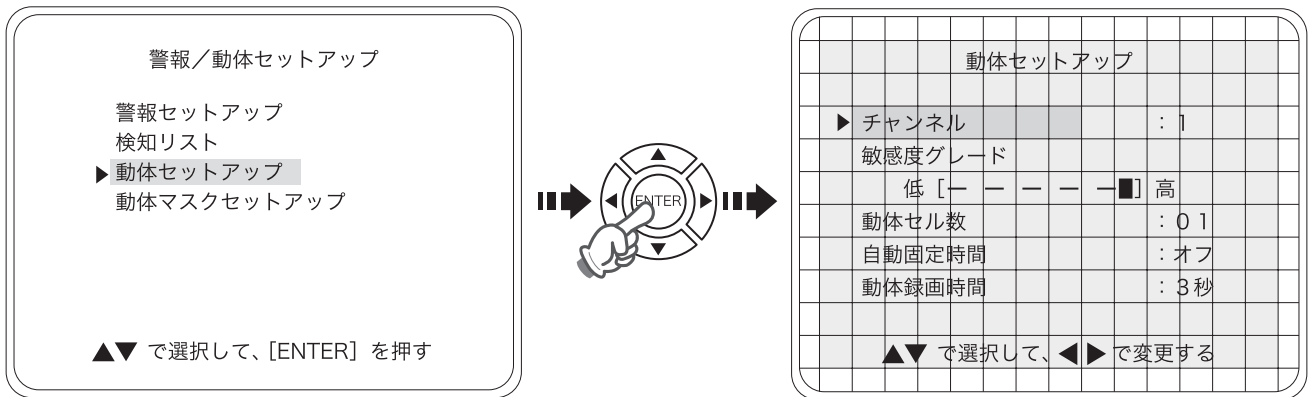
設定内容

設定項目	設定内容
並べ替え	『ENTER』ボタンを押しますと、発生した時間、タイプ（A/L/M）、チャンネル（1～4）のモードで、リストの並べ替えをします。タイプの場合には、「ALM」、チャンネルの場合には「C」の文字が赤くなります。
削除	<p>マーク : 「並べ替え・削除・GOTO」画面で削除したいNOに『4分割 (MODE)』ボタンで「*」マークをつけます。『ENTER』ボタンを押してから「マーク」を選択し、『ENTER』ボタンを再度押しますと、「*」マークのついた行が削除されます。</p> <p>ページ : 画面のページ部分が削除されます。</p> <p>全部 : 全てのリストが削除されます。</p>
GOTO	『▲』『▼』ボタンでリストのNOを選択し、『◀』『▶』ボタンで「GOTO」を選択した後、『ENTER』ボタンを押しますと、リストNOで保存された画像が再生されます。※停止は"再生"ボタンで通常画面に戻ります。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「警報/動体セットアップ」の画面に戻ります。

■ 動体セットアップ

画像の動き（モーション）で検知する感度や、その動きの検知による録画時間などを設定します。



『▲』及び『▼』ボタンで「動体セットアップ」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。
『▲』及び『▼』ボタンで各項目を選択し、必要に応じて『◀』と『▶』ボタンで変更してください。

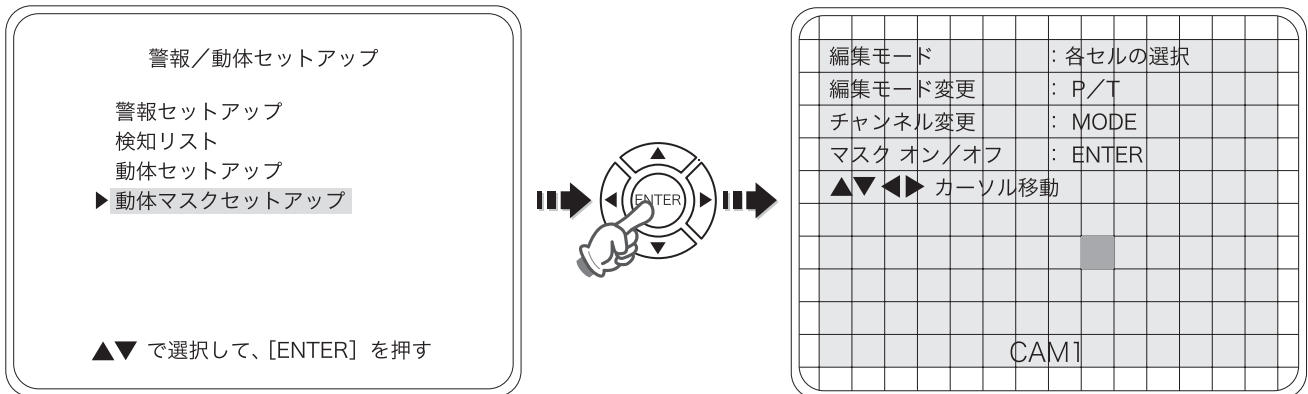
設定内容

設定項目	設定内容
チャンネル	設定するカメラの番号を設定してください。
敏感度グレード	感度の設定をします。(10段階)
動作セル数	録画やアラーム動作させるブロック数を設定します。(01～20) ※敏感グレードと合わせて、検知した場合は「動体検知」の文字がでます。
自動固定時間	動きを検知したときに、画面を自動的に固定する時間を設定します。 (1秒/2秒/3秒/5秒/10秒/15秒/オフ)
動体録画時間	動きを検知したときの録画時間を設定します。 (1秒/2秒/3秒/5秒/10秒/30秒/1分/3分) ※動体検知による録画については「録画セットアップ」の「録画モード」の説明を参照してください。

- ※ 動体ブザーは動体を検知している間、報知します。
(動体ブザーがオン、および録画モードが動体、もしくは動体+警報に設定されているとき)
- ※ 複数のカメラを接続している場合は、動体を検知したチャンネルのみ録画されます。
- ※ 動体を検知したときの録画スピードは、「録画セットアップ」で設定しているスピードになります。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「警報／動体セットアップ」の画面に戻ります。

■ 動体マスクセットアップ



『▲』及び『▼』ボタンで「動体マスクセットアップ」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。(しばらくしますと、編集モードとチャンネルだけの表示になります。)

『4分割(MODE)』ボタンで設定するチャンネルを選択します。

『パン/チルト(P/T)』ボタンで編集モードを選択します。

薄いブルーのブロック(セル)が、動作検知するブロックになります。

下表(編集モード)の設定の内容に合わせ、薄いオレンジ色のブロック(セル)を『▲』『▼』『◀』『▶』ボタンで移動させて検知範囲を設定します。(初期設定は全ブロック(セル)が検知範囲になっています。)

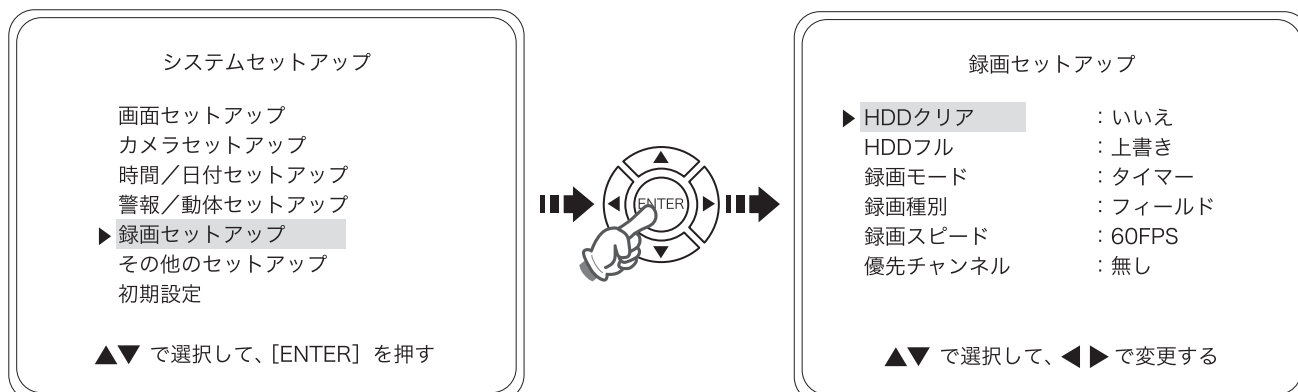
編集モード

設定項目	設定内容
各セルの選択	1つのセル(ブロック)を選択して、『ENTER』ボタンで検知や解除を設定します。 ※セル…薄いオレンジ色のブロック
垂直ライン選択	設定したい行にセルを移動して『ENTER』ボタンを押しますと、選択されているセルの垂直方向の一行を検知範囲に設定します。
垂直ライン解除	解除したい行にセルを移動して『ENTER』ボタンを押しますと、選択されているセルの垂直方向の一行を検知範囲から外します。
水平ライン選択	設定したい列にセルを移動して『ENTER』ボタンを押しますと、選択されているセルの水平方向の一行を検知範囲に設定します。
水平ライン解除	解除したい列にセルを移動して『ENTER』ボタンを押しますと、選択されているセルの水平方向の一行を検知範囲から外します。
ブロック選択	設定したい部分のコーナーにセルを移動して『ENTER』ボタンを押し、再びセルを移動して『ENTER』ボタンを押しますと、選択された部分を検知範囲に設定します。
ブロック解除	解除したい部分のコーナーにセルを移動して『ENTER』ボタンを押し、再びセルを移動して『ENTER』ボタンを押しますと、選択された部分を検知範囲から外します。
全てのセルを選択	『ENTER』ボタンを押しますと、全ての部分を検知範囲にします。
全てのセルを解除	『ENTER』ボタンを押しますと、全ての部分を検知範囲から外します。

設定が終わりましたら『項目設定(MENU)』を押しますと「警報/動体セットアップ」の画面に戻ります。

録画セットアップの設定方法

ハードディスク（HDD）がいっぱいになったときの録画方法や録画する種別、録画スピードなどを設定します。



『▲』及び『▼』ボタンで「録画セットアップ」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。
『▲』及び『▼』ボタンで各項目を選択し、必要に応じて『◀』と『▶』ボタンで変更してください。

設定内容

設定項目	設定内容
HDDクリア	ハードディスクの初期化を行う場合は「はい」を選択して「項目設定」ボタンを押して、さらに『ENTER』ボタンを押してください。初期化しますと、全データが消去されます。 一度消去されたものは復元することができませんので、十分ご注意ください。
HDDフル	ハードディスクがいっぱいになったときの録画方法の選択です。 上書き : 古いデータに上書きされます。 停止 : ハードディスクがいっぱいになった時点で録画が自動停止されます。
録画モード	録画するモードを設定します。
	タイマー : 「予約設定」の設定に基づいて録画されます。「予約設定」に時間などが設定されていない場合は、録画状態になります。
	タイマー+警報 : 「予約設定」と「警報セットアップ」の設定した内容に基づいて録画されます。
	動体 : 「動体セットアップ」の設定した内容に基づいて、動きを検知したときに録画します。
動体+警報 : 「警報セットアップ」と「動体セットアップ」の設定内容に基づいて、検知されたときに録画します。	
録画種別	フィールドのみ（選択できません）
録画スピード	録画スピードの選択です。 選択範囲 : 0.1/02/05/1/2/5/10/15/30/60FPS ※ 録画スピードは、1秒間で録画できるフィールドですので、カメラ台数が増えた場合は1台あたりのフィールドは少なくなります。 カメラ4台で60FPSを設定した場合には、1台あたり15FPSになります。 (優先モードが設定されていないとき) ※ 警報での録画は常に60FPSで記録されます。 ※ 動体で録画する場合で、録画時間を1分以下に設定される場合は、録画スピードは60FPSに設定してください。 再生画面は、60FPSで開始しますので、録画スピードを60FPS以下に設定される場合、再生画面が確認しづらい場合があります。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「システムセットアップ」の画面に戻ります。

設定内容

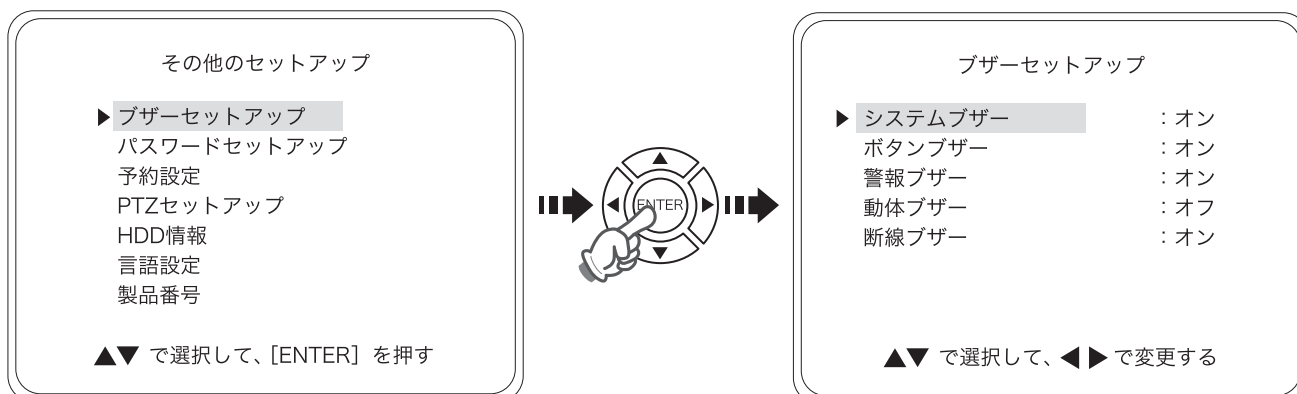
設定項目	設定内容																								
優先チャンネル	<p>優先して記録するカメラの番号を設定します。</p> <p>(カメラ4台設置の場合)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択範囲</th> <th>録画される順番</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>無し</td> <td>1→2→3→4→1→2→3→4→1→2→3→4→… 繰り返し</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1→2→1→3→1→4→1→2→1→3→1→4→… 繰り返し</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2→1→2→3→2→4→2→1→2→3→2→4→… 繰り返し</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>3→1→3→2→3→4→3→1→3→2→3→4→… 繰り返し</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>4→1→4→2→4→3→4→1→4→2→4→3→… 繰り返し</td> </tr> <tr> <td>1、2</td> <td>1→2→3→1→2→4→1→2→3→1→2→4→… 繰り返し</td> </tr> <tr> <td>1、3</td> <td>1→3→2→1→3→4→1→3→2→1→3→4→… 繰り返し</td> </tr> <tr> <td>1、4</td> <td>1→4→2→1→4→3→1→4→2→1→4→3→… 繰り返し</td> </tr> <tr> <td>2、3</td> <td>2→3→1→2→3→4→2→3→1→2→3→4→… 繰り返し</td> </tr> <tr> <td>2、4</td> <td>2→4→1→2→4→3→2→4→1→2→4→3→… 繰り返し</td> </tr> <tr> <td>3、4</td> <td>3→4→1→3→4→2→3→4→1→3→4→2→… 繰り返し</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 優先モードを設定しますと、選択したカメラの動きが選択していないカメラより多少スムーズになります。</p> <p>※ タイマーとタイマー+警報の録画モード以外は選択できません。</p>	選択範囲	録画される順番	無し	1→2→3→4→1→2→3→4→1→2→3→4→… 繰り返し	1	1→2→1→3→1→4→1→2→1→3→1→4→… 繰り返し	2	2→1→2→3→2→4→2→1→2→3→2→4→… 繰り返し	3	3→1→3→2→3→4→3→1→3→2→3→4→… 繰り返し	4	4→1→4→2→4→3→4→1→4→2→4→3→… 繰り返し	1、2	1→2→3→1→2→4→1→2→3→1→2→4→… 繰り返し	1、3	1→3→2→1→3→4→1→3→2→1→3→4→… 繰り返し	1、4	1→4→2→1→4→3→1→4→2→1→4→3→… 繰り返し	2、3	2→3→1→2→3→4→2→3→1→2→3→4→… 繰り返し	2、4	2→4→1→2→4→3→2→4→1→2→4→3→… 繰り返し	3、4	3→4→1→3→4→2→3→4→1→3→4→2→… 繰り返し
選択範囲	録画される順番																								
無し	1→2→3→4→1→2→3→4→1→2→3→4→… 繰り返し																								
1	1→2→1→3→1→4→1→2→1→3→1→4→… 繰り返し																								
2	2→1→2→3→2→4→2→1→2→3→2→4→… 繰り返し																								
3	3→1→3→2→3→4→3→1→3→2→3→4→… 繰り返し																								
4	4→1→4→2→4→3→4→1→4→2→4→3→… 繰り返し																								
1、2	1→2→3→1→2→4→1→2→3→1→2→4→… 繰り返し																								
1、3	1→3→2→1→3→4→1→3→2→1→3→4→… 繰り返し																								
1、4	1→4→2→1→4→3→1→4→2→1→4→3→… 繰り返し																								
2、3	2→3→1→2→3→4→2→3→1→2→3→4→… 繰り返し																								
2、4	2→4→1→2→4→3→2→4→1→2→4→3→… 繰り返し																								
3、4	3→4→1→3→4→2→3→4→1→3→4→2→… 繰り返し																								

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「システムセットアップ」の画面に戻ります。

その他のセットアップの設定方法

■ ブザーセットアップの設定方法

各項目のブザー報知音のオン/オフ設定を行います。



『▲』及び『▼』ボタンで「ブザーセットアップ」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。

『▲』及び『▼』ボタンで各項目を選択し、必要に応じて『◀』と『▶』ボタンで変更してください。

設定内容

設定項目	設定内容
システムブザー	下記項目の全てを一度にオン/オフ設定をします。
ボタンブザー	ボタン操作音のオン/オフを設定します。
警報ブザー	警報(外部センサーの検知)が発生したときのブザー音のオン/オフを設定します。 (「警報セットアップ」の警報持続時間で設定した時間鳴ります)
動体ブザー	動体を検知したときにブザー音のオン/オフを設定します。 (「動体」による録画をされているときに、動体を検知している間鳴ります)
断線ブザー	断線時のブザー音のオン/オフを設定します。

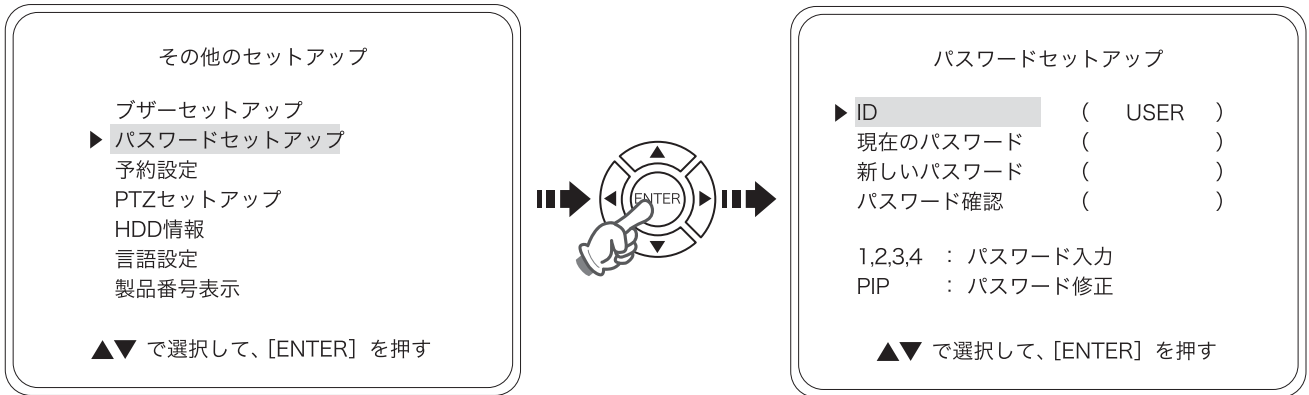
※ 項目設定中及び再生中はブザーは鳴りません。

※ 項目設定中及び再生中は警報検知、動体検知、断線検知をしません。

※ 予約設定がオフ設定の時は断線ブザーのみ働きます。警報検知、動体検知は働きません。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「その他のセットアップ」の画面に戻ります。

■ パスワードセットアップの設定方法



「その他のセットアップ画面」で「パスワードセットアップ」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。

工場出荷時のパスワードは、下記に設定されています。

管理者 (ADMIN) : 1 使用者 (USER) : 2

管理者のパスワード・使用者のパスワードにより、設定項目に制限がありますので注意してください。

※ 「ADMIN」 (管理者) のパスワードでは全項目が開きますが、「USER」 (使用者) のパスワードは、「画面セットアップ」「時間/日付のタイプセット」のみ設定変更が可能です。

- ① ▶ マークを「ID」に合わせ『ENTER』ボタンでUSER/ADMINを選択します。
- ② 『▲』『▼』ボタンで「現在のパスワード」を選択して『ENTER』ボタンを押します。
▲マークが () に移りますので、現在のパスワードを『1』『2』『3』『4』ボタンを使用し入力した後『ENTER』ボタンを押し▶マークを移動します。
- ③ 「新しいパスワード」「パスワード確認」を②と同様の方法で入力します。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「その他のセットアップ」の画面に戻ります。


■ 予約設定の設定方法

時間を設定して、自動的に録画を開始（オン設定）したり、自動で録画を停止（オフ設定）します。

その他のセットアップ

- ブザーセットアップ
- パスワードセットアップ
- ▶ 予約設定
- PTZセットアップ
- HDD情報
- 言語設定
- 製品番号

▲▼ で選択して、[ENTER] を押す



予約設定

曜日	開始	終了	オン/オフ
月	00:00	24:00	
火	00:00	24:00	
水	00:00	24:00	
木	00:00	24:00	

▶ モード： 週 リセット 無し

▲▼◀▶ で選択して、[ENTER] または [MODE]

『▲』及び『▼』ボタンで「予約設定」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。『▲』及び『▼』ボタンで各項目を選択し、必要に応じて『◀』『▶』『MODE』『ENTER』ボタンで変更してください。

設定内容

設定項目	設定内容
モード	週：月～日曜日の曜日毎に予約が出来ます。予約出来る時間帯は1つの曜日に2つの予約です。 『ENTER』ボタンを押しますと、「無し」「曜日」「全て」の順に変わります。
リセット	無し：予約録画時間を設定するときに設定します。 他のときには予約時間が設定できません。
	曜日：各曜日の内容を初期化（開始/終了→00:00～24:00 オン/オフ欄は空白） に戻すときの設定です。
	「曜日」に設定して『MODE』ボタンを押し、 マークを上を移動させます。
	変更したい曜日に『▲』『▼』『◀』『▶』ボタンで移動してから『ENTER』 ボタンを押してください。
	全て：設定した内容を全て初期値に戻すときの設定です。
	「全て」に設定して『MODE』ボタンを押し、 マークを上を移動させてから 『ENTER』ボタンを押してください。

設定方法


予約設定

曜日	開始	終了	オン/オフ
月	00:00	24:00	
火	00:00	24:00	
水	00:00	24:00	
木	00:00	24:00	

▶ モード： 週 リセット 無し

▲▼◀▶ で選択して、[ENTER] または [MODE]

4分割



予約設定

曜日	開始	終了	オン/オフ
月	15:30	18:30	オン
火	00:00	24:00	
水	00:00	24:00	
木	00:00	24:00	

▶ モード： 週 リセット 無し

▲▼◀▶ で選択して、[ENTER] または [MODE]

- ① リセットを「無し」にしてから『MODE』ボタンを押します。
- ② マークを『▲』『▼』『◀』『▶』ボタンで設定したい開始時間に移動します。
- ③ 『ENTER』ボタンを押しますと、30分間隔で進みますので、設定したい時間に合わせてください。
終了時間も同じ要領で設定してください。（終了の時刻に 00:00 は設定しないでください。
正しく録画出来ない場合があります。）
- ④ マークをオン/オフ欄に移動して『ENTER』ボタンでオン/オフ/空白を設定してください。

設定例

オン、あるいは、オフを指定した曜日の設定されていない時間帯は、オンの場合はオフ、オフの場合にはオンの設定に自動的になります。

設定内容				予約内容	
曜日	開始	終了	オン/オフ	録画される時間帯	録画されない時間帯
①月	15:30	18:30	オン	・ 毎週月曜日の15:30~18:30 ・ 毎週月曜日以外の24時間	・ 毎週月曜日のオンに設定されていない時間帯
②月	15:30	18:30	オフ	・ 毎週月曜日のオフに設定されていない時間帯 ・ 毎週月曜日以外の24時間	・ 毎週月曜日の15:30~18:30
③月 金	15:30 21:00	18:30 24:00	オン オン	・ 毎週月曜日の15:30~18:30と毎週金曜日の21:00~24:00 ・ 毎週月曜日、毎週金曜日以外の24時間	・ 毎週月曜日と毎週金曜日でオンに設定されていない時間帯
④月 金	15:30 21:00	18:30 24:00	オン オフ	・ 毎週月曜日の15:30~18:30と毎週金曜日でオフに設定されていない時間帯 ・ 毎週月曜日、毎週金曜日以外の24時間	・ 毎週月曜日でオンに設定されていない時間帯と毎週金曜日の21:00~24:00
⑤月 金	15:30 21:00	18:30 24:00	オフ オフ	・ 毎週月曜日と毎週金曜日でオフに設定されていない時間帯 ・ 毎週月曜日、毎週金曜日以外の24時間	・ 毎週月曜日の15:30~18:30と毎週金曜日の21:00~24:00

注) 同じ曜日に「オン」と「オフ」が混在した場合、指定した時間帯が重なっている場合、上段が下段より時間帯が遅い場合には、正しく録画ができない場合があります。

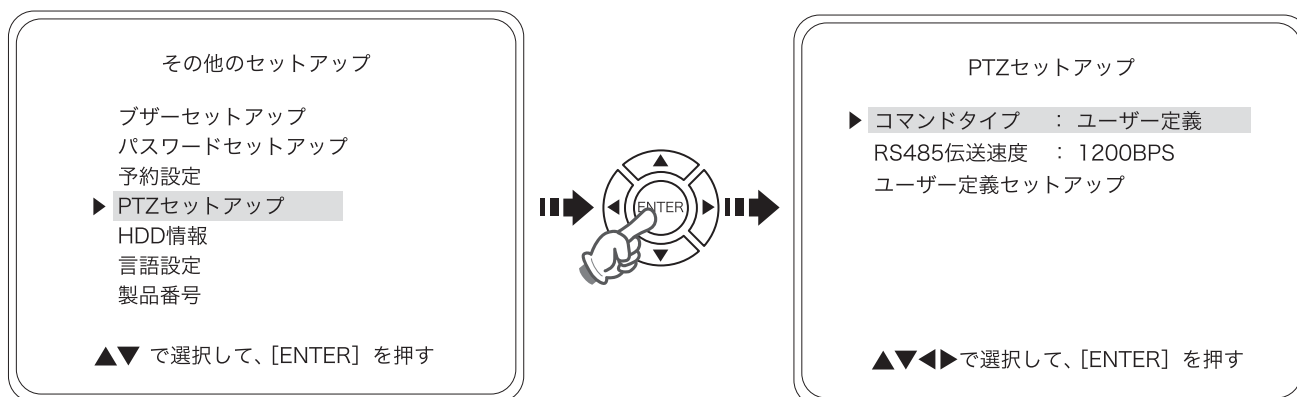
(例) 04-12-15
 上段の方が時間が遅い ← [19:00~20:00 オン / 00:00~12:00 オフ] → 1日にオンとオフが混在

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「その他のセットアップ」の画面に戻ります。

■ PTZセットアップの確認方法

パン/チルトカメラの設定ができます

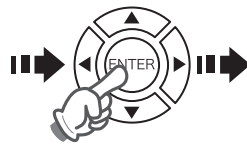
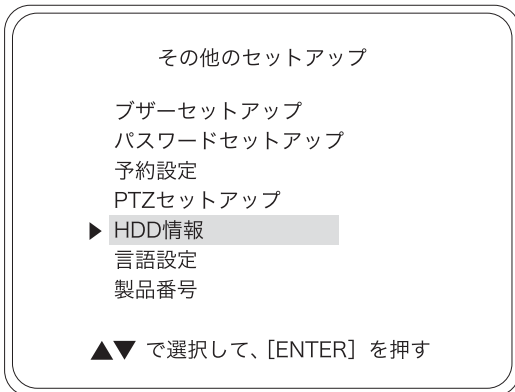
※ 指定機種を起動させるためには、コマンドタイプ：PELCO DTYPE RS485伝送速度：2400BPSに設定してください。



※ ユーザー定義セットアップでコマンド等が設定できますが、指定機種以外の動作保証はできませんので予めご了承ください。

確認が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「その他のセットアップ」の画面に戻ります。

■ HDD情報



「その他のセットアップ画面」で「HDD情報」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。『▲』及び『▼』ボタンで項目を選択し、『ENTER』ボタンを押してください。

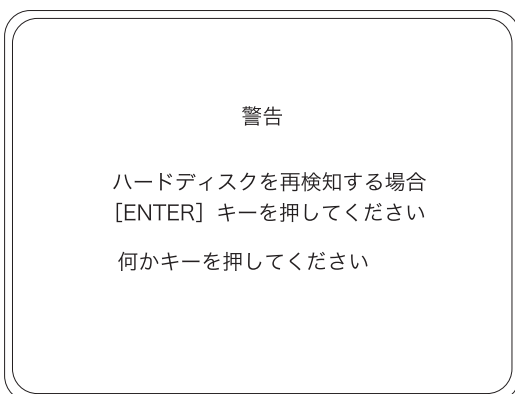
《HDDデータリスト》

ハードディスク（160GB）に録画されている割合、録画の開始、終了時間が確認できます。

HDDデータリスト			
NO	M/S	HDDサイズ	使用量
▶ 01	MASTER	160.0GB	0.61
タイプ	NORMAL		
フレーム	123456		
録画開始	05/05/25	08:52:43	
録画終了	05/05/31	15:30:25	

確認が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「その他のセットアップ」の画面に戻ります。

《HDD再検知》

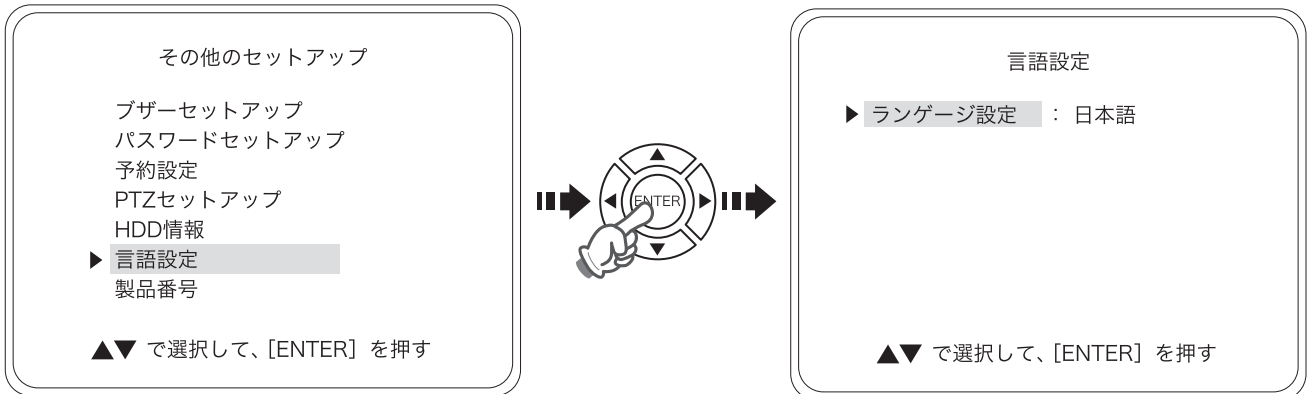


ハードディスクを交換した際、本体にディスクを認識させる為の設定ボタンなので、誤ってこの画面を表示させた場合は、『項目設定 (MENU)』ボタンを押し、「その他のセットアップ」の画面に戻ってください。

※『ENTER』ボタンを押して再検知させてしまった場合、他の機能が正常に働かなくなる場合があります。

■ 言語設定

画面上の表示を英語表示に変更できます。

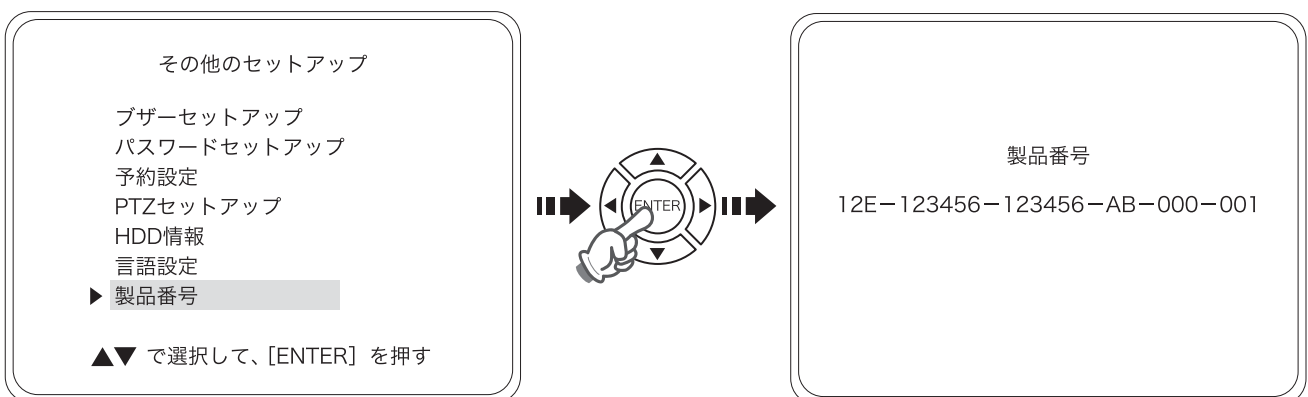


『▲』及び『▼』ボタンで「言語設定」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。必要に応じて『◀』と『▶』ボタンで変更してください。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「その他のセットアップ」の画面に戻ります。

■ 製品番号表示

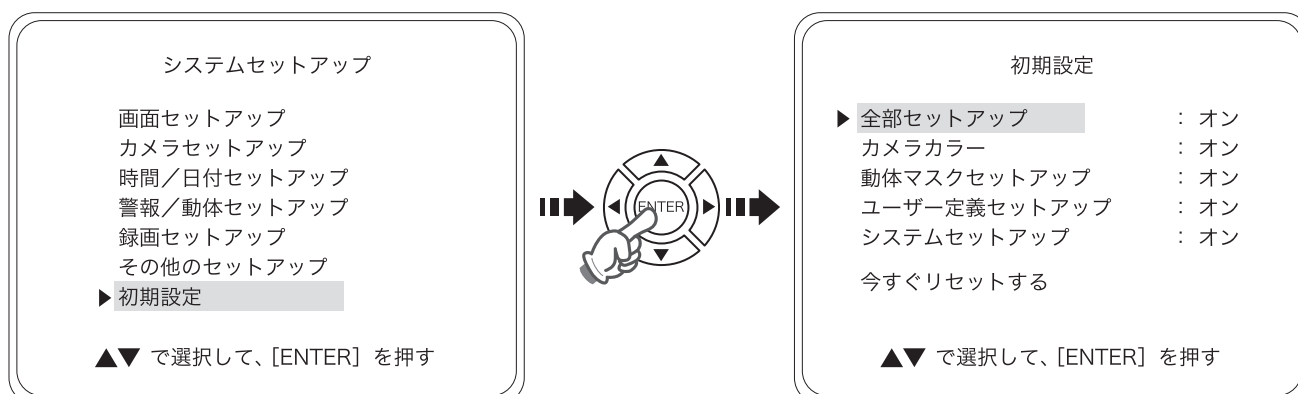
商品の製品番号を表示します。（これは工場での管理番号で商品の製造番号ではありません）



確認が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「その他のセットアップ」の画面に戻ります。

初期設定の設定方法

各設定内容を工場出荷値に戻します。



「システムセットアップ」画面で「初期設定」を選択し、『ENTER』ボタンを押しますと設定画面に変わります。『▲』及び『▼』ボタンで各項目を選択し、必要に応じて『ENTER』ボタンで変更してください。

「全部セットアップ」をオン/オフすることにより、「カメラカラー」「動体マスクセットアップ」「ユーザー定義セットアップ」「システムセットアップ」の全てが切替わります。

工場出荷値に戻すときは「今すぐリセットする」の項目に「▶」マークを合わせ『ENTER』ボタンを押してください。

注) 初期設定を実行しても、時間/日付とパスワードは初期値には戻りません。

設定が終わりましたら『項目設定 (MENU)』を押しますと「その他のセットアップ」の画面に戻ります。

録画スピードと録画時間の目安

録画時間の目安は、ハードディスク（HDD）の記録領域を100%使用した場合です。

録画スピード	60 FPS	30 FPS	15 FPS	10 FPS	5 FPS
録画時間の目安	1.6日	3.2日	6.4日	9.6日	19.2日
録画スピード	2 FPS	1 FPS	0.5 FPS	0.2 FPS	0.1 FPS
録画時間の目安	48日	96日	192日	480日	960日

※ 録画時間は録画の環境によって短くなる場合があります。

仕 様

項目	製品仕様
電源	専用ACアダプター
	入力 AC100V 50/60Hz
	出力 DC12V (5A)
消費電力	約40W
使用温度範囲	+5~+40°C
使用湿度範囲	90%以下
外形寸法	310mm (W) ×210mm (D) ×50mm (H)
質量	約2.5kg (ACアダプター含まず)
映像入力	1.0Vp-p 75Ω (BNC×4)
映像出力	VIDEO OUT (BNC×2)
	LOOP OUT (BNC×4)
圧縮方式	JPEG
記録媒体	HDD (160GB内蔵)
録画スピード (フィールド/秒)	60、30、15、10、5、2、1、0.5、0.2、0.1
外部センサー入力	4ch
アラーム出力	1ch
再生スピード (1倍：60フィールド/秒)	1倍、2倍、4倍、8倍、16倍、32倍、60倍
	1/2倍、1/4倍、1/8倍、1/16倍、1/32倍、1/60倍
画面解像度	720 (H) ×480 (V)
録画解像度	720 (H) ×240 (V)

故障かなと思ったとき

症状	原因と対策
カメラからのライブ画面がモニターに表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源、または、カメラの入力が入っていない。 → 電源の確認と、カメラの入力端子を確認してください。 ● カメラがPAL方式と判断している。 → カメラなどの接続を確認してから、電源を入れなおしてください。 ● LOOP OUT端子にBNC/RCA変換コネクタだけが接続されている。 → VIDEO OUTと同時にLOOP OUTに接続する場合は、LOOP OUT側にも必ずモニターを接続してください。 モニター等を接続しない場合は、LOOP OUT端子から変換コネクタを外してください。
カメラからのライブ画像が明るすぎる。 (暗すぎる)	<ul style="list-style-type: none"> ● DVRの設定が合っていない。 → 「カラーセット」で明度、彩度などを調整してください。
カメラのライブ画像がぼやける。	<ul style="list-style-type: none"> ● カメラのフォーカスが合っていない。 → カメラのフォーカスを合わせてください。
カメラからのライブ画像が4分割できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● カメラの入力を「LOOP OUT」側に接続している。 → カメラの入力を「CAMERA IN」側に接続してください。
カメラからのライブ画像が、ときどき止まる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「動体セットアップ」の「自動固定時間」が設定されている。 → 「自動固定時間」を「オフ」に設定してください。
画像が保存されない。(「REC」の文字が表示されない)	<ul style="list-style-type: none"> ● 「予約設定」で時間が設定されている。 → 「予約設定」の設定を変更してください。 ● 「使用中のチャンネルセットアップ」の「録画」が「オフ」になっている。 → 「録画」の項目を「オン」に設定してください。 ● 「HDDフル」項目が「停止」に設定され、ハードディスクの空き容量がなくなった。(STOP表示) → 「上書き」に変更してください。 ● 「録画モード」が「動体」もしくは「動体+警報」になっている → 「録画モード」の設定を変更してください。
「動体」検知による録画ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「動体」検知の録画設定になっていない。 → 「録画モード」を「動体」、もしくは「動体+警報」に変更してください。 ● 検知レベルが低い → 「動体セットアップ」の「敏感グレード」や「動体ブロック数」を適切なレベルに変更してください。
「警報 (外部センサー)」による録画ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 「警報」検知の録画設定になっていない。 → 「録画モード」を「タイマー+警報」、もしくは「動体+警報」に変更してください。 ● 警報セットアップの警報信号 (1~4) がNC (通常クローズ) に設定されていない。 → 警報セットアップをそれぞれNCに変更してください。
外部センサーが働かないのに、録画が開始される。	<ul style="list-style-type: none"> ● NO (通常オープン) タイプのセンサーが接続されている。 → NC (通常クローズ) タイプセンサーに変えてください。
再生が早送りになる	<p>録画スピードにかかわらず、再生スピードは常に60FPS(1×)にて開始しますので、録画スピードを60FPS以外にすると再生が早送り状態になります。これは故障ではありません。P16の[録画スピードに対する再生スピードの目安]を参考に再生スピードを調整してください。 再生スピードは、再生中に『スピードアップ』『スピードダウン』のボタンで変更出来ます。</p>
再生画面が時々止まる。	<p>「動体」で録画された場合には、動体検知されていないカメラの再生画面が静止状態になる場合があります。これは故障ではありません。</p>
時間設定したときの再生画面が表示されない。	<p>設定した時間に記録されていない場合は、記録されている最初の時間から再生が始まります。これは故障ではありません。</p>

主な画面表示と動作内容

設定項目	設定内容
	60FPSで録画中 (録画スピードの設定が表示されます)
	ライブ画面でカメラ切替え中
	ライブ画面で一時停止中
	再生時に一時停止中
	ライブ画面で2画面を設定中
	動体検知で録画中。「動体+警報」の設定時は画面に"ALARM"も表示されます
	録画を停止しています
	予約中、もしくは、「停止」設定でハードディスクが記録でいっぱいになり、録画を停止しているときに、ボタンを操作すると表示されます
	60FPS (1×) のスピードで再生中
	再生中に『逆再生』ボタンを押して巻戻しているとき

